

株式会社夢真ビーネックスグループ（2154）

個人投資家様ご説明資料

株式会社夢真ビーネックスグループ

2022年1月22日

■ 2021年4月1日に経営統合

存続会社

B⇒NEXT

合併比率
1 : 0.63

吸収合併



消滅会社

YUMESHIN
Holdings夢真ビーネックスグループ^o

(旧ビーネックスグループ ; 東証 2 1 5 4)

私達は技術を軸とした人材派遣事業会社です！



代表取締役会長兼CEO
西田 穰

管掌：グループガバナンス、海外事業



代表取締役社長兼COO
佐藤 大央

管掌：国内事業



取締役CFO
佐藤 博

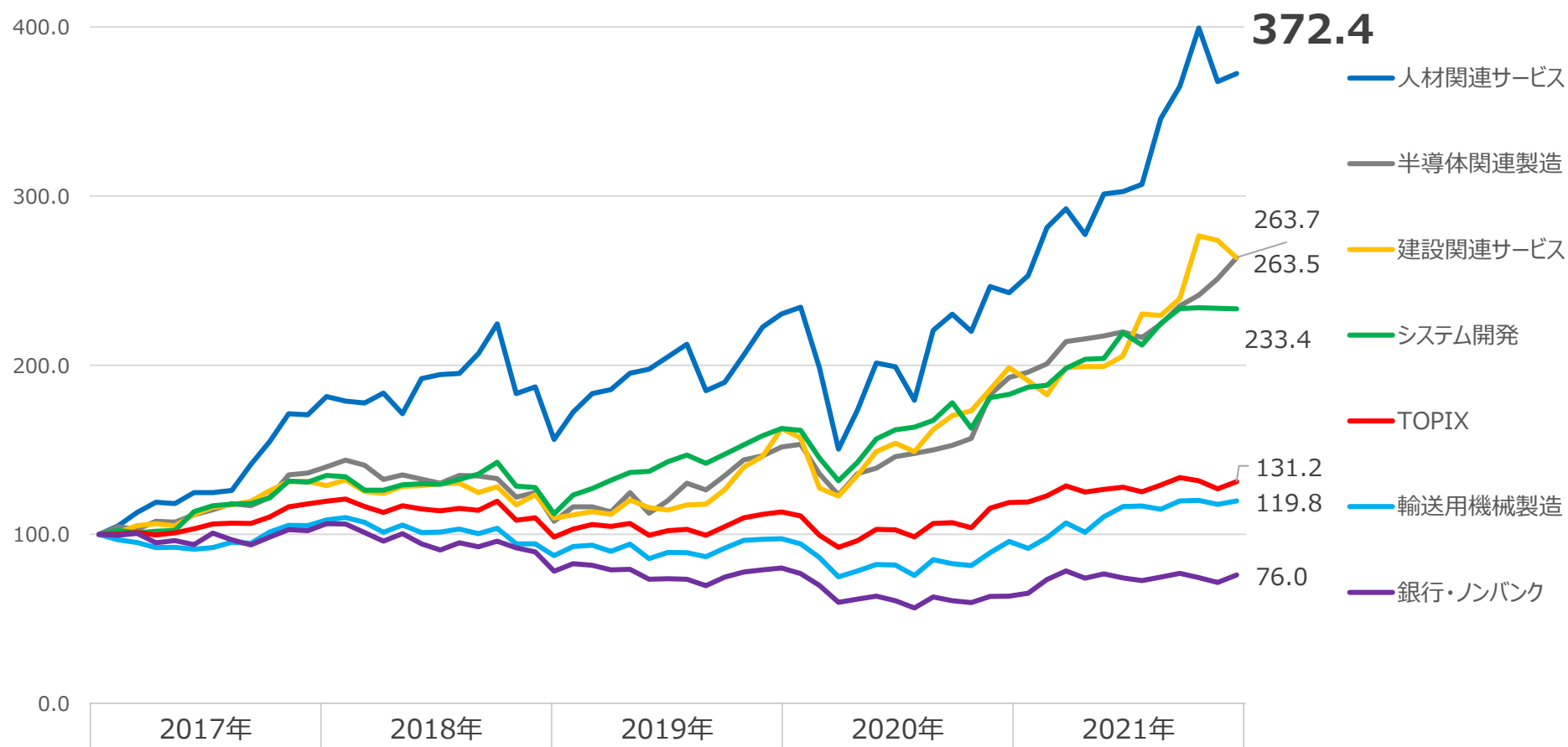
管掌：財務・予算・IR

会社概要

- 商号：夢真ビーネックスグループ
- 本社所在地：東京都港区
- 代表者：西田穰、佐藤大央
- 設立：1997年8月
- 上場：東証第1部（証券コード：2154）
- 資本金：44億円（2021年3月時点）
- 決算期：6月

■ 過去5年の株式市場において最も注目を集めたのが人材業界

過去5年の国内株価指数のトレンド

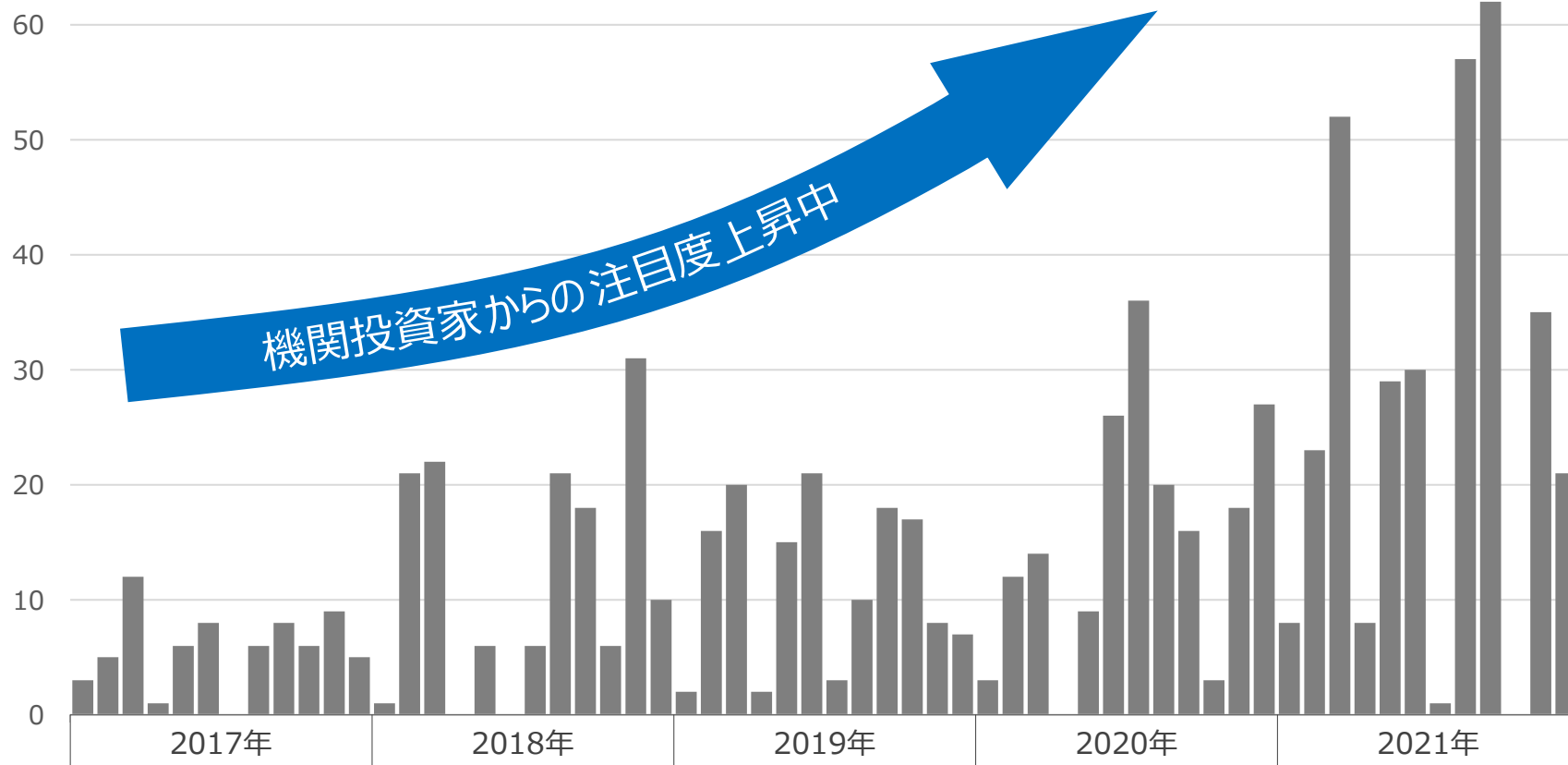


当社の投資家面談件数推移（月間）

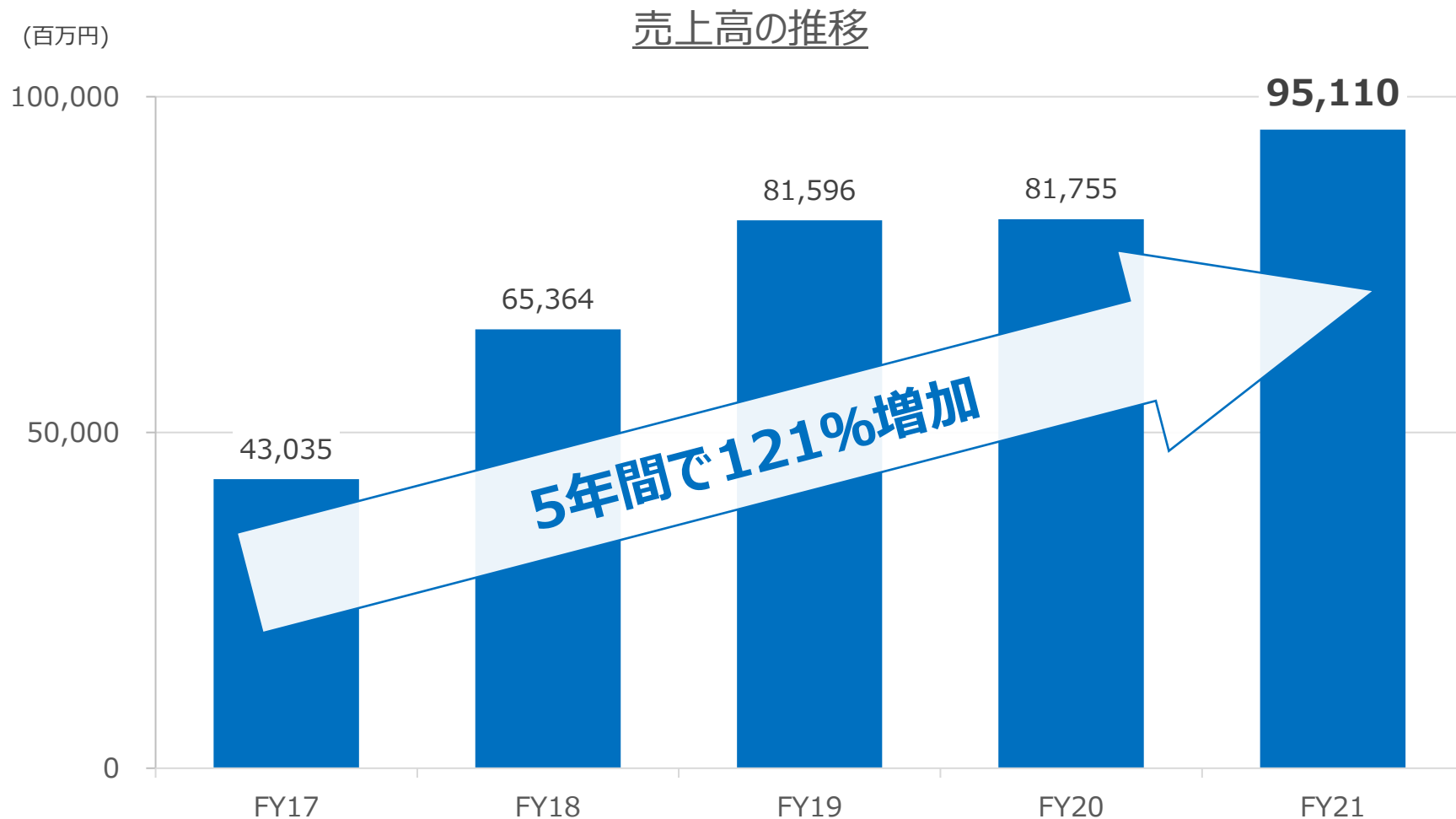
■ 過去5年において当社の面談件数も増加

過去5年の当社の投資家面談件数推移

(件)



- FY21は経営統合を実施し3ヶ月のみ連結
仮に12ヶ月連結したとしたり売上高約**140,000百万円**



- 1. 人材派遣業と技術者派遣業について**
- 2. 市場環境**
- 3. 夢真ビーネックスグループについて**
- 4. 中期経営計画「BY25」**

- 1. 人材派遣業と技術者派遣業について**
2. 市場環境
3. 夢真ビーネックスグループについて
4. 中期経営計画「BY25」

●求人広告

求職者と企業との仲介を行い、マッチングを成功させる

●人材紹介

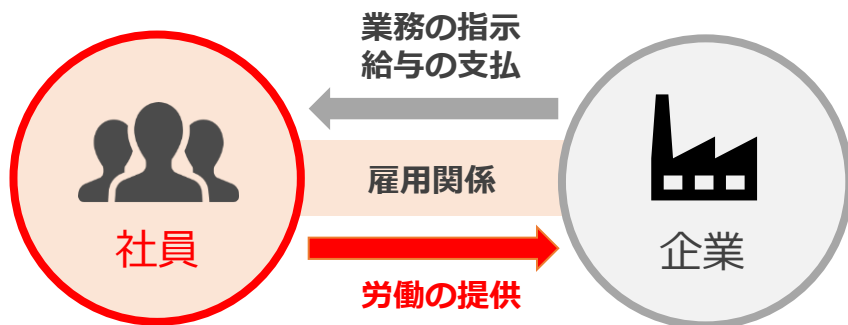
求職者と企業との仲介を行い、マッチングを成功させる

●人材派遣

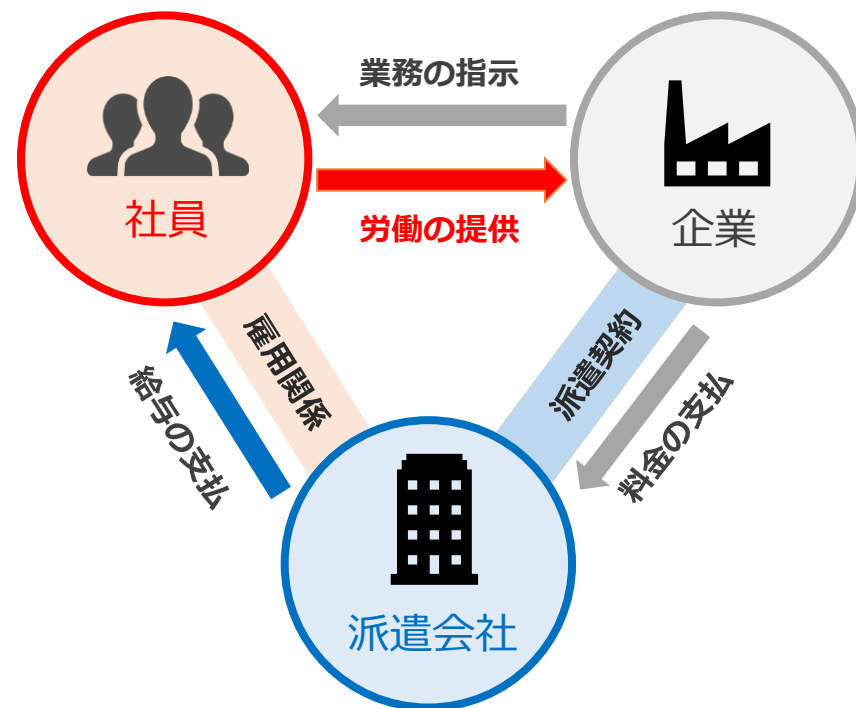
派遣会社に登録・在籍している人材を企業に派遣する




- 人材派遣の特徴は、社員と雇用関係にある会社と、労働の提供先が異なる点にある

一般の雇用形態



人材派遣の形態



	事務派遣	製造派遣	技術者派遣
			
業務内容	オフィス事務	ライン作業	研究開発
特徴	<ul style="list-style-type: none">• 契約社員雇用• 単価1,000円台	<ul style="list-style-type: none">• 正社員雇用• 単価1,000～2,000円	<ul style="list-style-type: none">• 正社員雇用• 単価2,500～6,000円
主な上場企業	リクルート (6098) パーソル (2181) パソナ (2168)	日総工産 (6569) アウトソーシング (2427) UT (2146)	テクノプロ (6028) メイテック (9744) 夢真ビーネックス (2154)

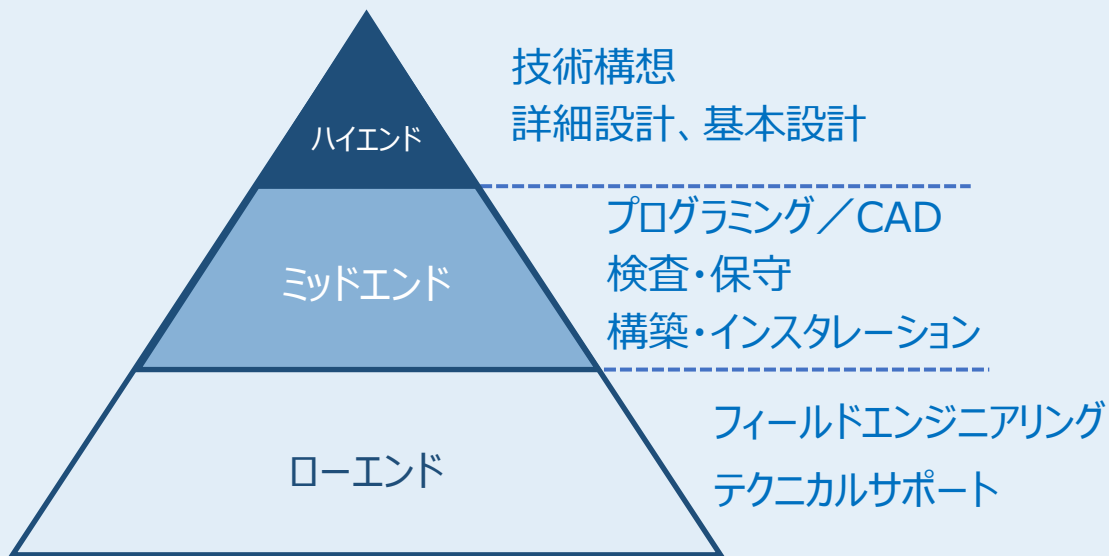
建設技術社員の業務内容

- 工程管理
- 品質管理
- 安全管理

×現場作業
○マネジメント職



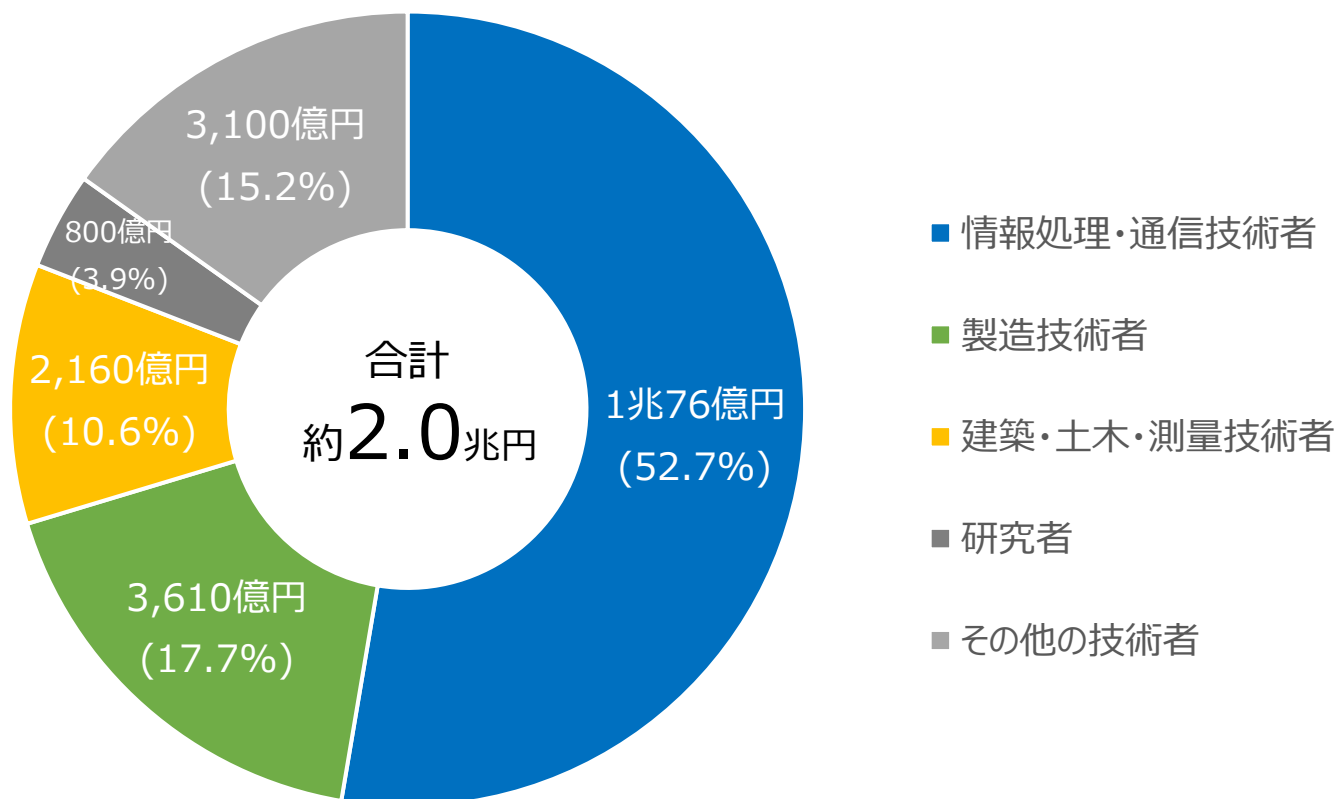
機電・ITエンジニア社員の業務内容



1. 人材派遣業と技術者派遣業について
2. 市場環境
3. 夢真ビーネックスグループについて
4. 中期経営計画「BY25」

- 市場規模は約2兆円、約30万人(SIerの準委任契約者を含めると100万人以上)

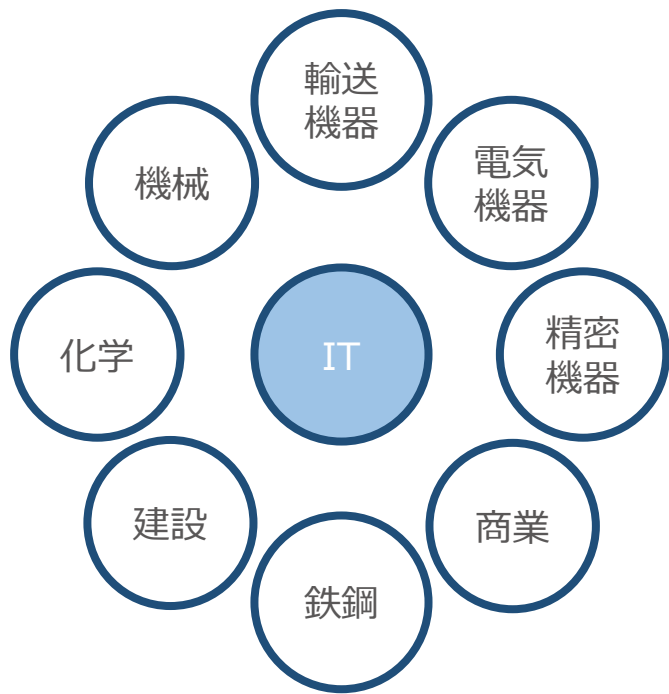
2019年度 技術者派遣市場規模



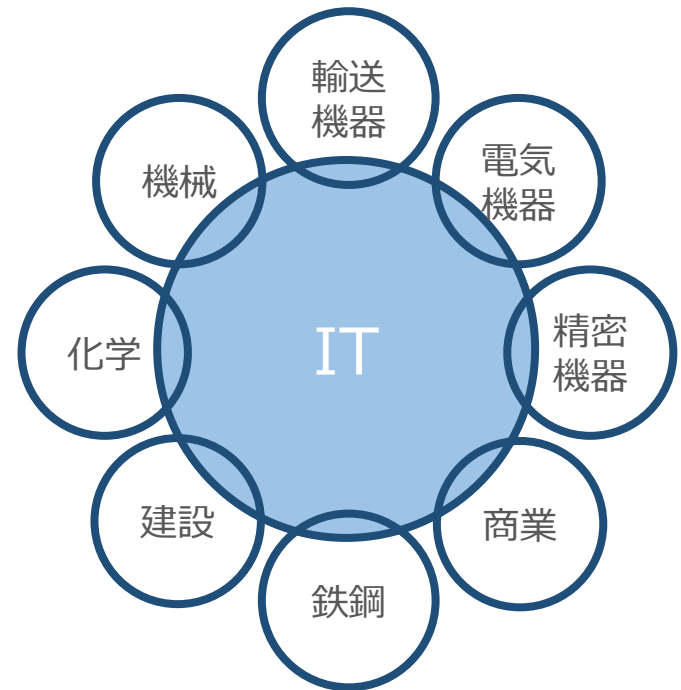
出所：厚生労働省「労働者派遣事業の事業報告の集計結果」を基に当社作成

- 5G・IoT・AI時代の到来によりITが業界の垣根を超えて普及
- IT人材の需要が大幅拡大へ

5G, IoT, AI時代の到来



ITは業界のひとつ

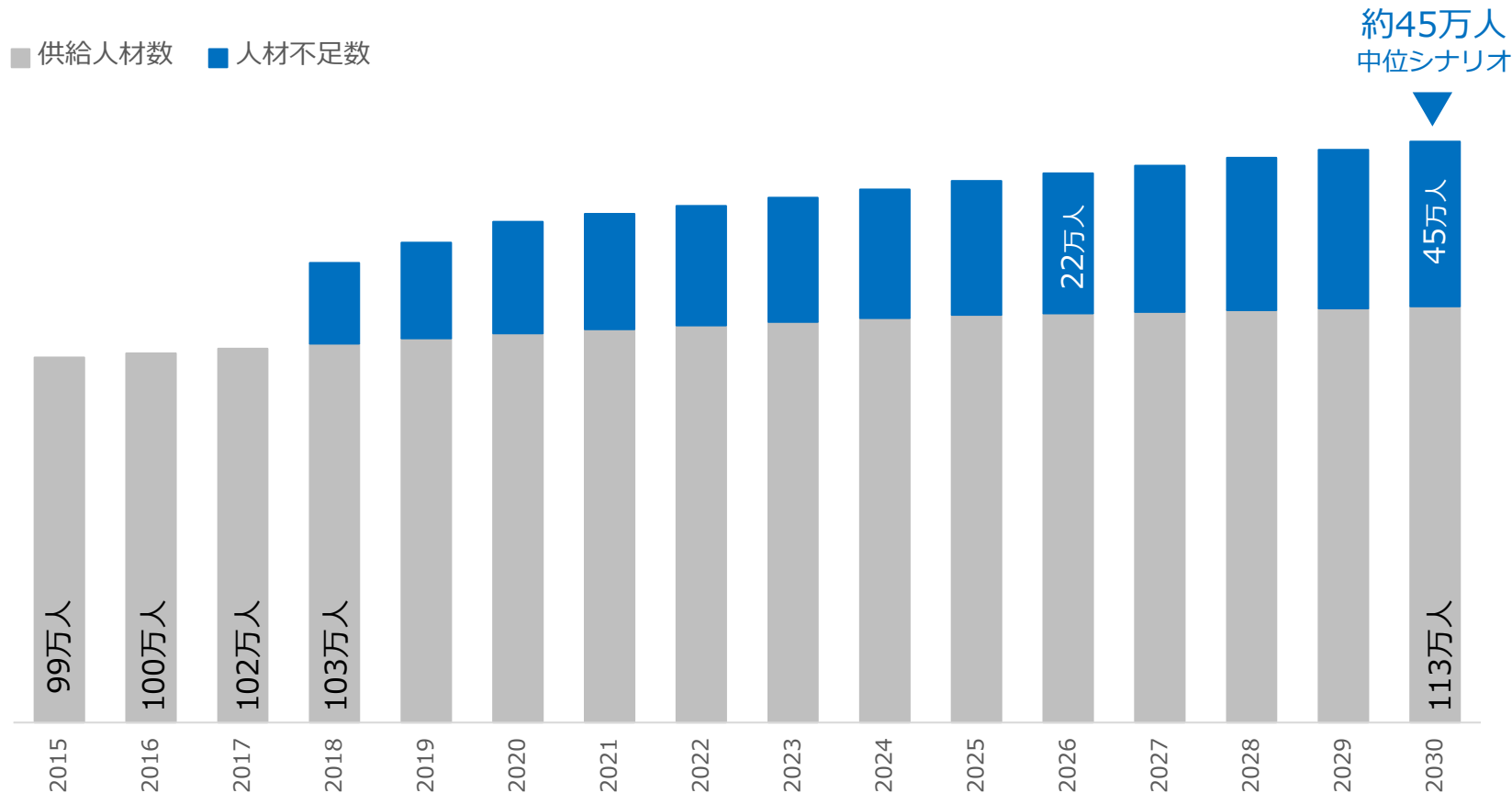


ITが業界の垣根を越えて普及

IT人材の需給ギャップ

■ IT人材の需要は高く今後も需給ギャップは拡大見込み

● ITソフトウェアエンジニア需給

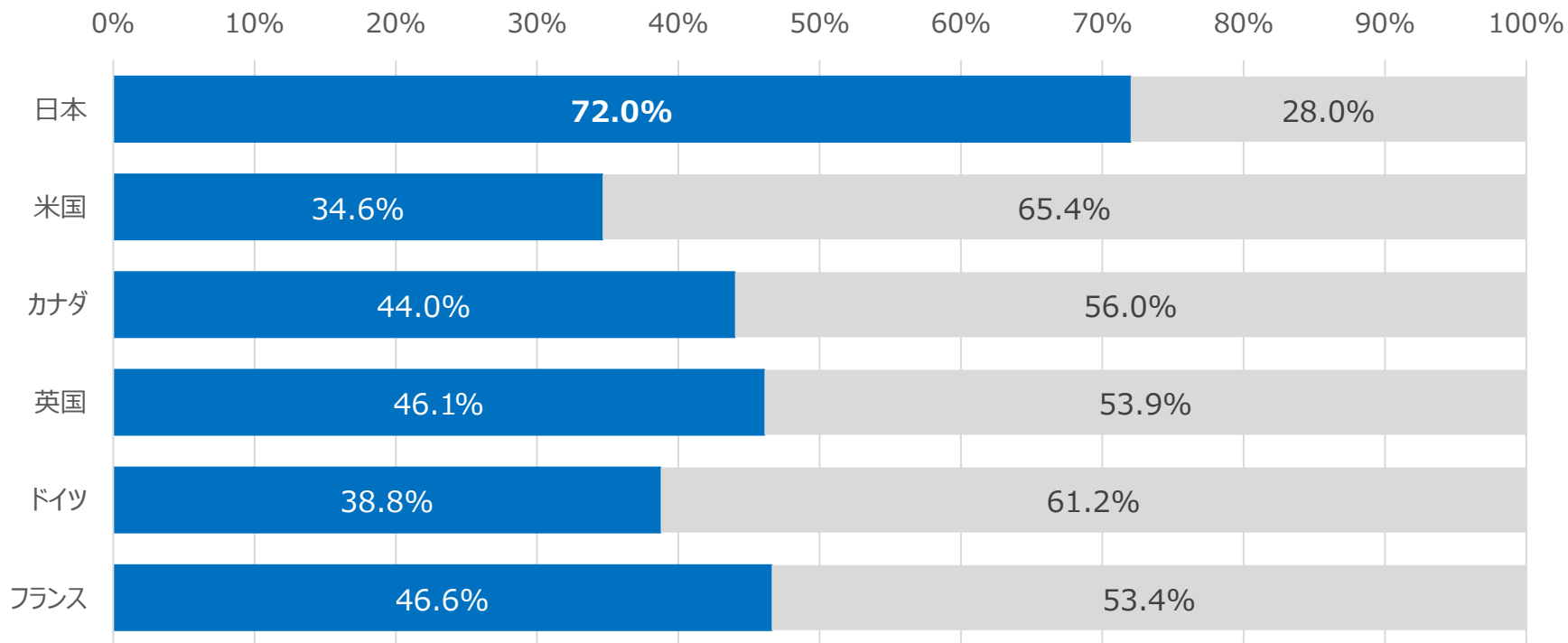


低位シナリオ：約16万人の不足
高位シナリオ：約79万人の不足

■ 業務委託利用率が高く、とくにITシステムでは75%が業務委託に依存

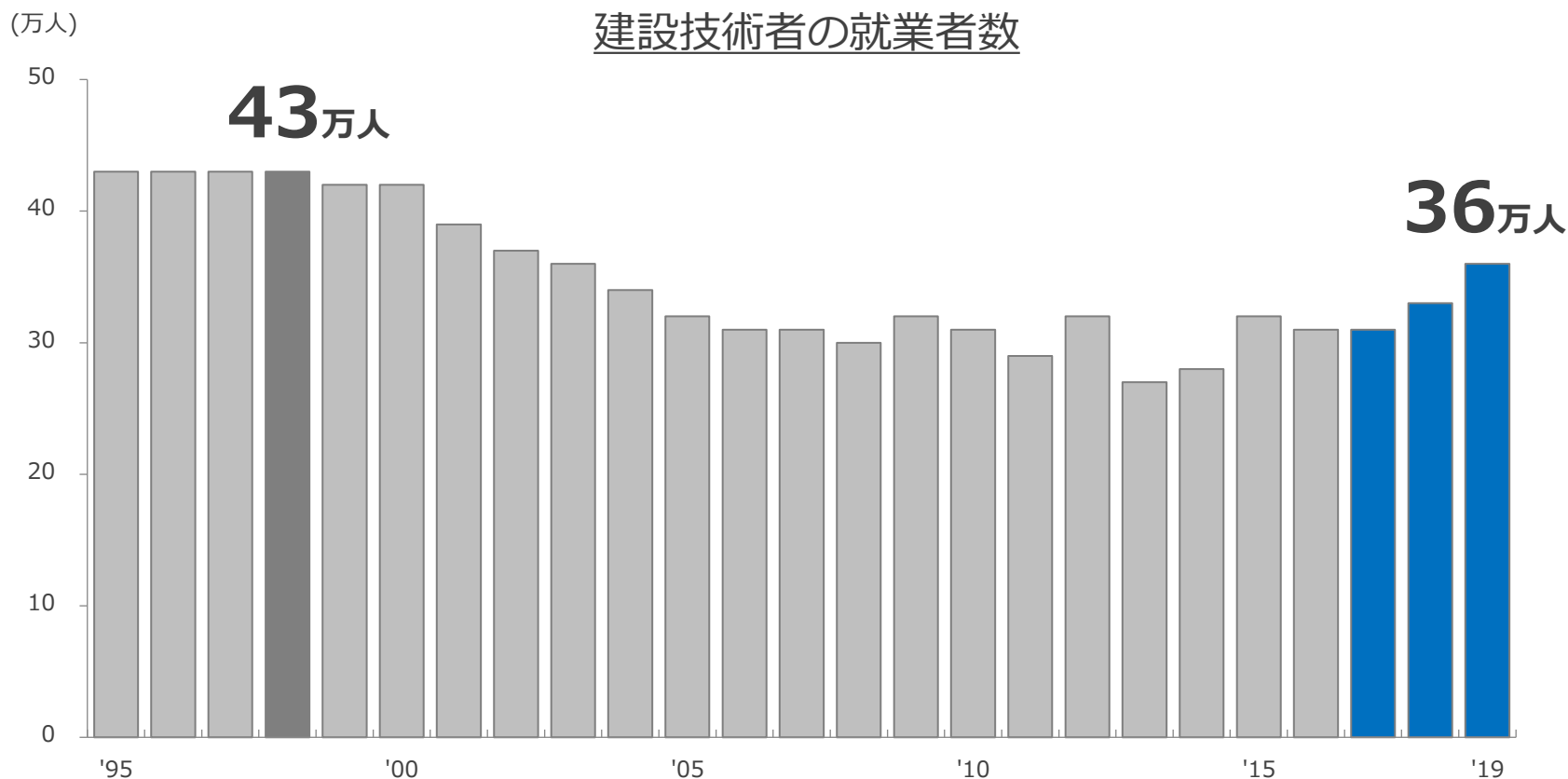
IT人材の割合

■ ITベンダー ■ 自社エンジニア



出典：独立行政法人情報処理通信機構「IT人材白書2017」

- 建設業技術者数は回復傾向
- 2024年4月から「働き方改革関連法」が建設業界にも適用（予定）
⇒残業時間の規制により一層人材需要の高まりが期待される

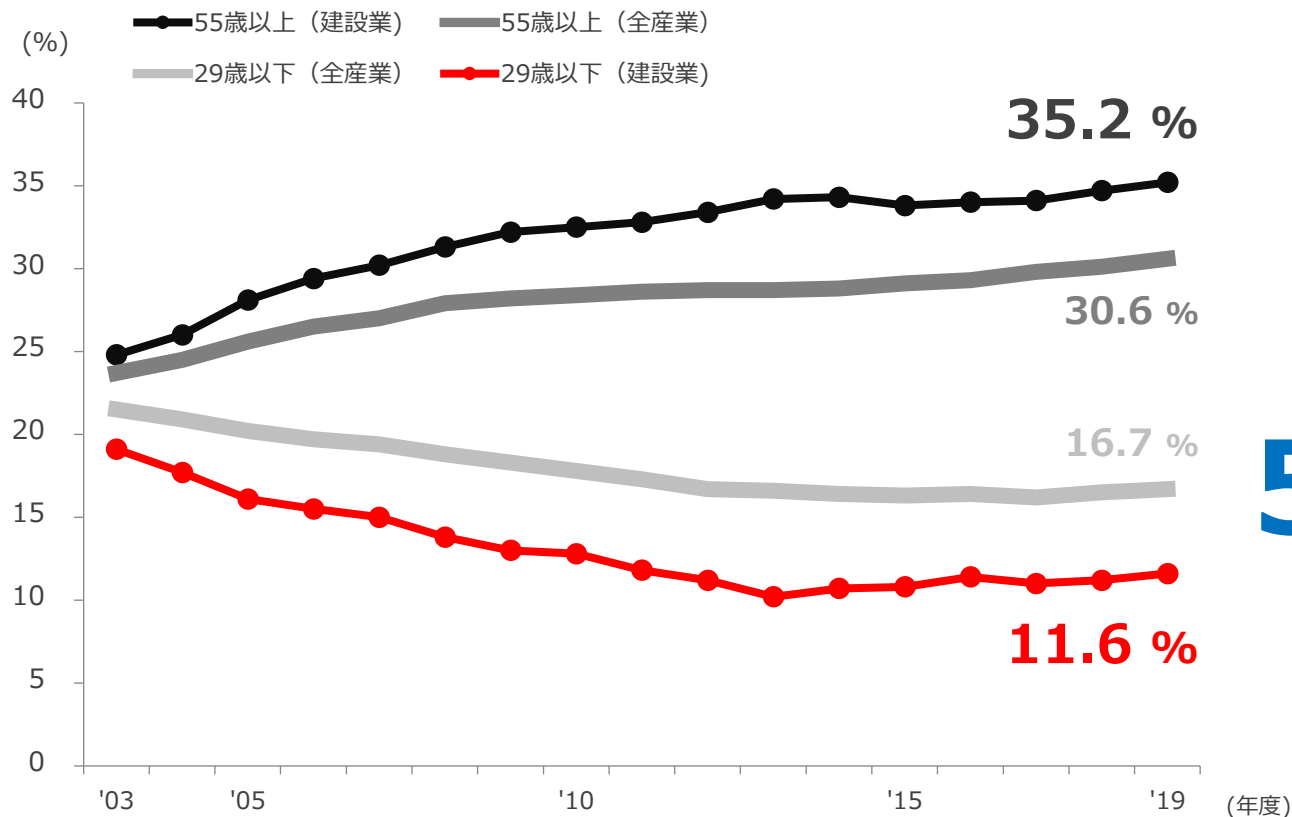


出典：経済産業省「労働力調査」

建設技術者の構造的な人手不足

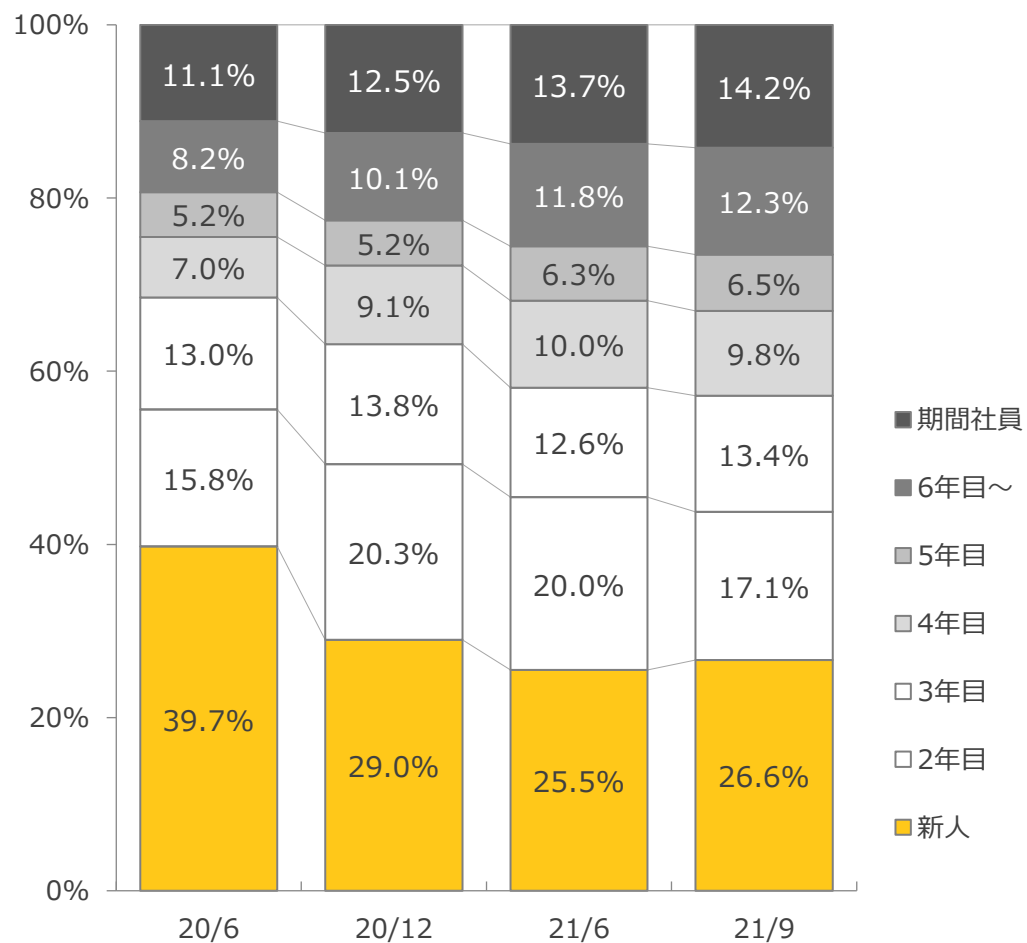
- 仮に工事量が横這い推移でも就業者数の減少スピードが上回る状態
- 少子高齢化社会において建設業は構造的問題を抱え若年層不足が懸念

年齢別就業割合



建設業界の
1/3以上が
55歳以上

年次別割合



平均年齢約**29**歳



日本特有の経営構造

「終身雇用制度」自社社員の採用率が低い
(固定費を最低限に抑える)

「雇用の調整役」

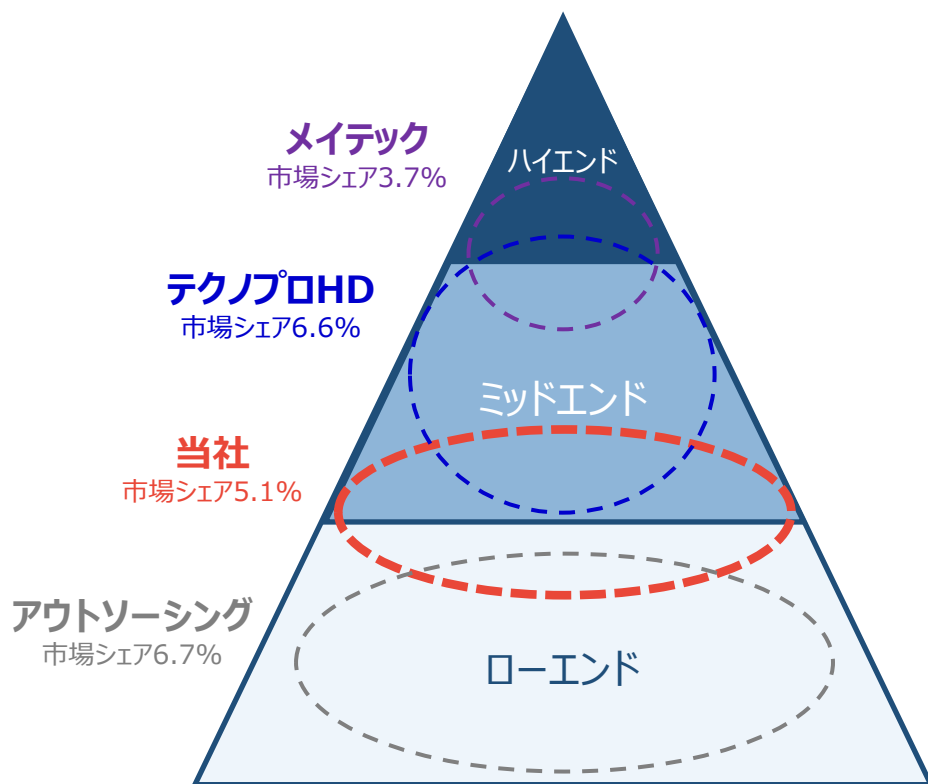
**技術革新**5G・AI・IoT…
全産業で新たなIT需要が拡大

「スキルの調整役」

派遣の役割の変化

「雇用の調整役」に加えて「スキルの調整役」としての役割も

国内技術者派遣市場規模：2兆530億円（派遣エンジニア数31万人）

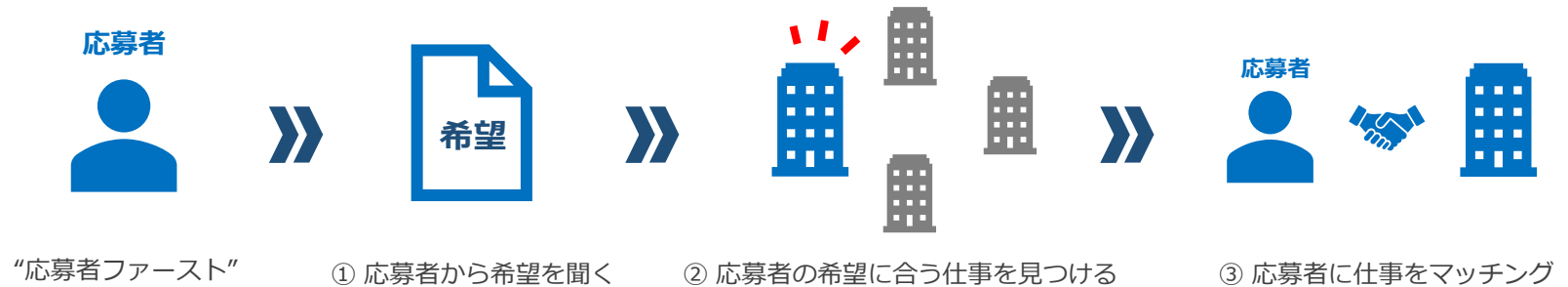


	特徴
メイテック	主業界：機電 在籍数：約11,000名 採用層：主に新卒
テクノプロ	主業界：機電、IT、建設 在籍数：約20,000名 採用層：主に新卒＋経験者採用
当社	主業界：機電、IT、建設 在籍数：約15,000名 採用層：主に新卒＋未経験者
アウトソーシング	主業界：機電、IT 在籍数：約42,000名 採用層：主に新卒＋未経験者

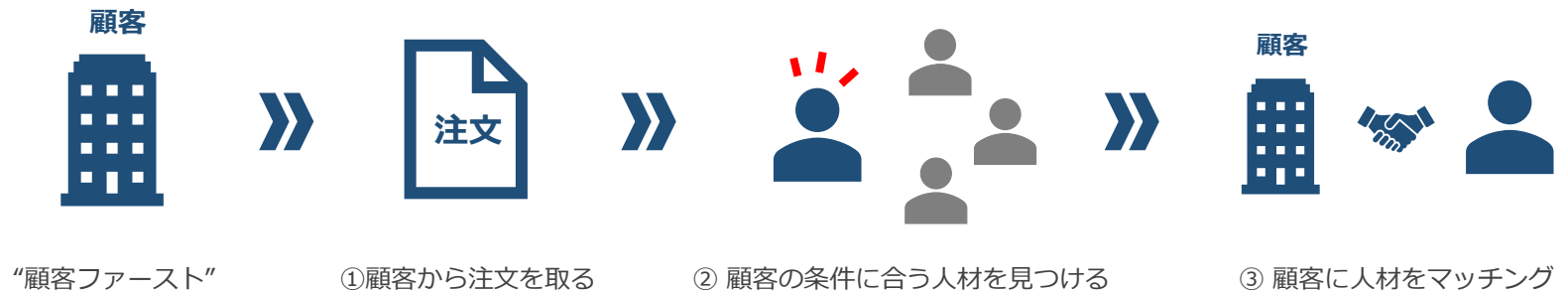
※ 市場シェア = 2021年6月末時点の各社国内エンジニア数 ÷ 国内派遣エンジニア数31万人

※ 技術者派遣市場シェアは厚生労働省のデータを基にIR部が作成

□ 当社：エンジニアや学生の **希望やキャリアに合う仕事** をマッチング

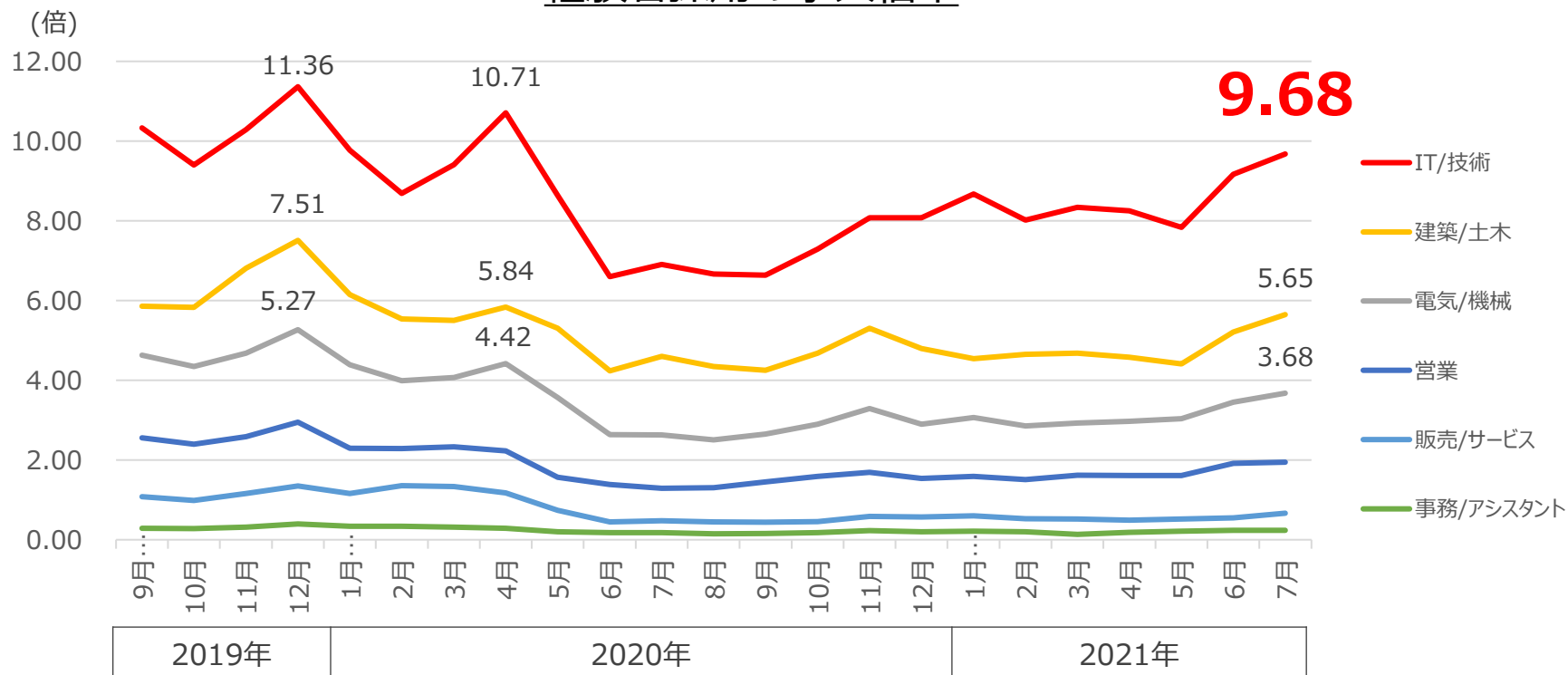


□ 一般的な派遣会社：顧客からの **注文に合う人材** をマッチング



- IT・通信の求人倍率は9倍を超え売り手市場
- 経験者採用市場はレッドオーシャン
- 経験者を人材派遣会社とエンドユーザーで取り合い、採用コストが上昇

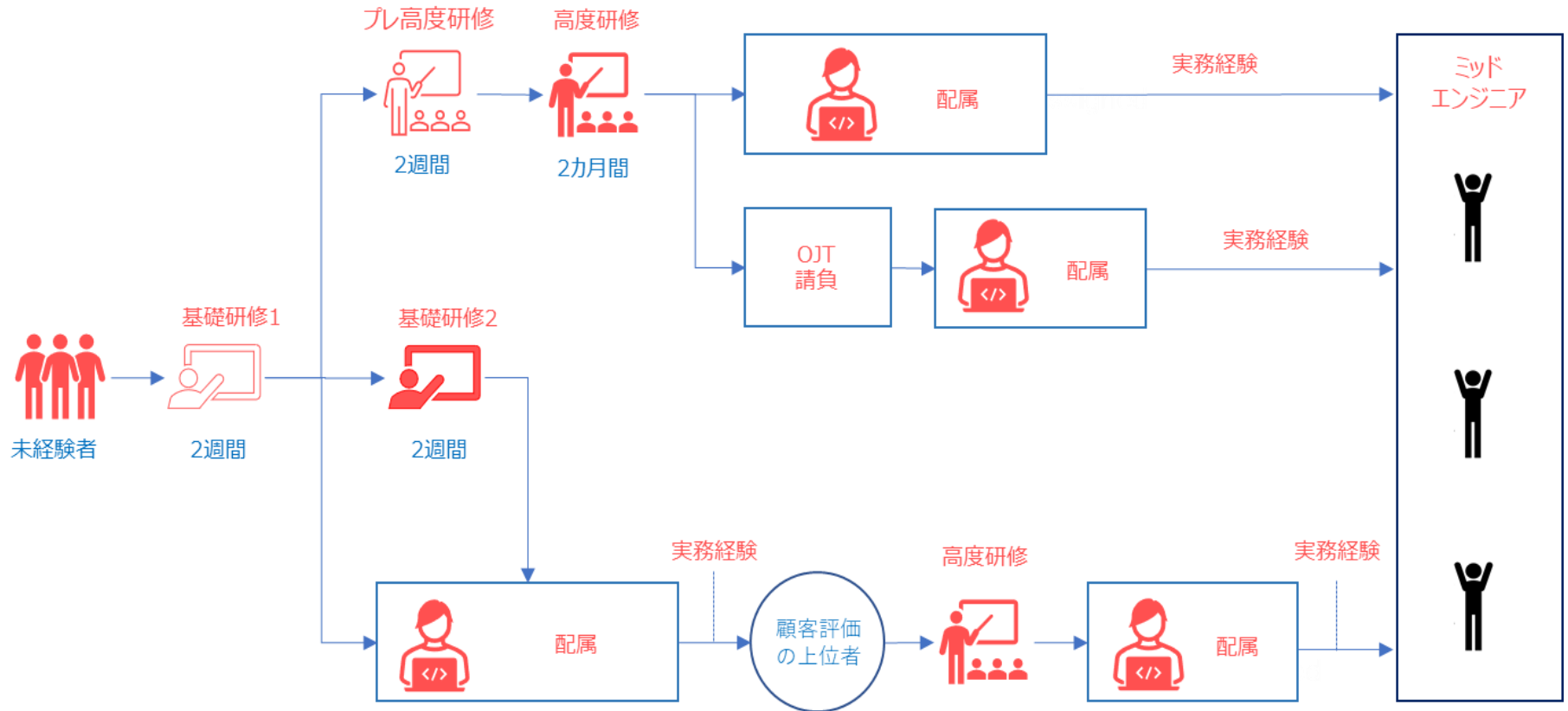
経験者採用の求人倍率



出典：パーソルキャリア「転職求人倍率レポート」

未経験者の育成：ITエンジニア

■ チャレンジしたい未経験者をエンジニアとして育成する当社の教育制度



当社ITエンジニアの資格取得数

- 同業他社比では圧倒的に多い資格取得数
- 研修システムの整備により毎月多数のIT資格を取得

● Salesforce 認定資格

10/1時点	YBG	TP	OS	パーソル
資格保持者数	256	29	3	102

※ Salesforce認定資格の各種資格保持者を当社IR部で集計
 ※ Salesforce認定資格保持者数は、2021年10月1日時点までの累計数値

● 当社の月間IT資格取得者数

資格	6月	7月	8月	9月
AWS	36	36	21	38
Salesforce	30	24	17	16
Azure	11	17	17	21
CCNA/CCNP	29	15	21	28
LinuC	20	0	2	0
LPIC	35	41	38	41
その他	7	23	17	10
合計	168	160	135	157

1. 人材派遣業と技術者派遣業について
2. 市場環境
- 3. 夢真ビーネックスグループについて**
4. 中期経営計画「BY25」

■ 2021年4月1日に経営統合

存続会社

B⇒NEXT

合併比率
1 : 0.63



吸収合併



消滅会社



YUMESHIN
Holdings

夢真ビーネックスグループ

(旧ビーネックスグループ；東証2154)

Purpose (存在意義)

幸せな仕事を通じて

ひとりひとりの可能性をひらく社会に

幸せな仕事を通じて ひとりひとりの可能性をひらく社会に

様々な個人の可能性が無限に発揮される
多彩な社会へ

扉は「幸せな仕事」への
機会であり、道しるべ



就業機会



トレーニング・研修



キャリア相談



社会との接点の扉

ひとりひとりの多様な扉



財務KPI

売上高を構成するKPI

技術者数

×

稼働率

×

月額請求額

決算発表時に開示

非財務KPI

パーパスの実現度合いを定量的に示すKPI
「幸せ指数」

一定期間の在籍率

新規の
就業者人数教育研修の
1人あたり受講時間

資格取得件数

スキル熟達度の
レベルアップ人数社員の自社職場推奨度
（「友人に紹介したいか？」）会社サポート
満足度

有休取得率

キャリア相談
満足度

当社HPにて開示

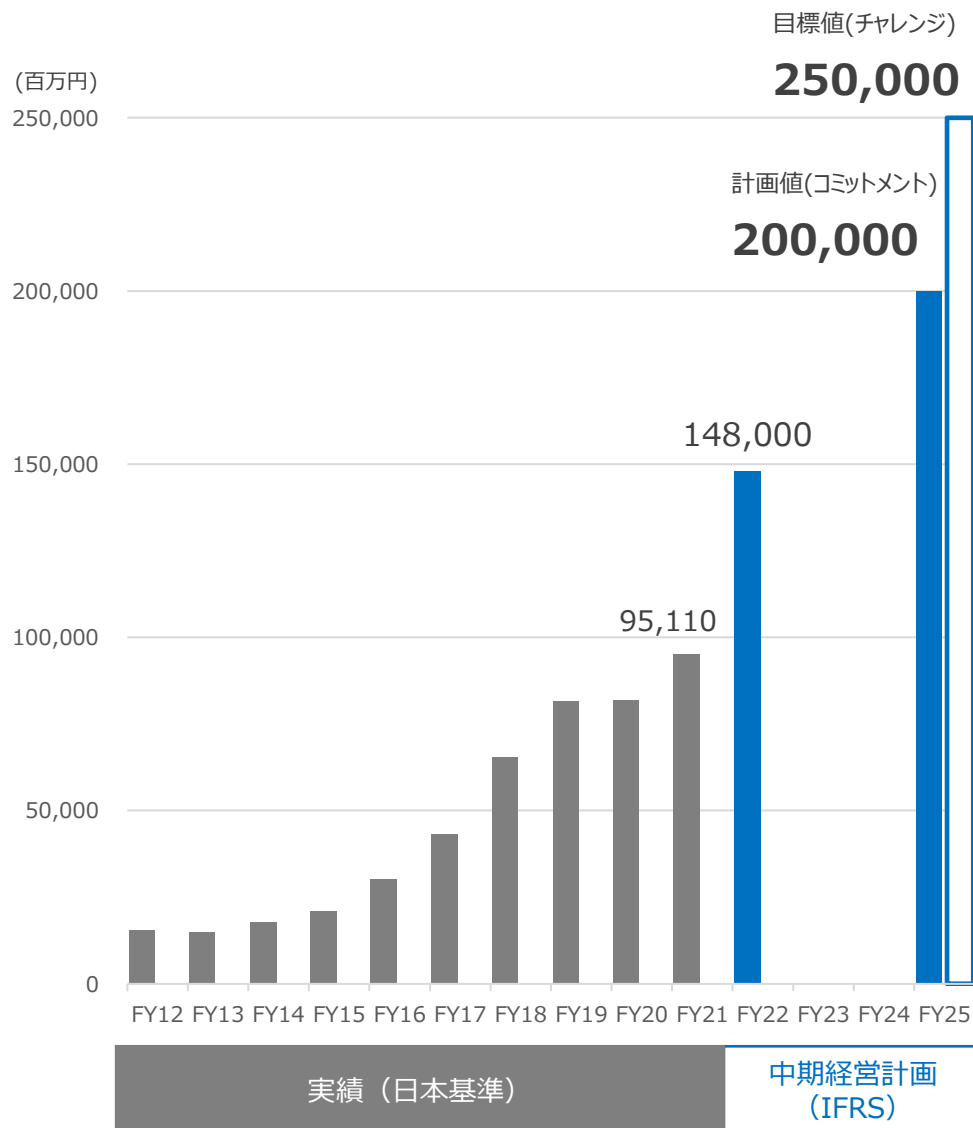
1. 人材派遣業と技術者派遣業について
2. 市場環境
3. 夢真ビーネックスグループについて
4. 中期経営計画「BY25」



**夢真ビーネックスグループ
中期経営計画**

FY2022.6～FY2025.6

BY25



売上高の成長施策

① 在籍人数の増加

⇒積極的な採用活動

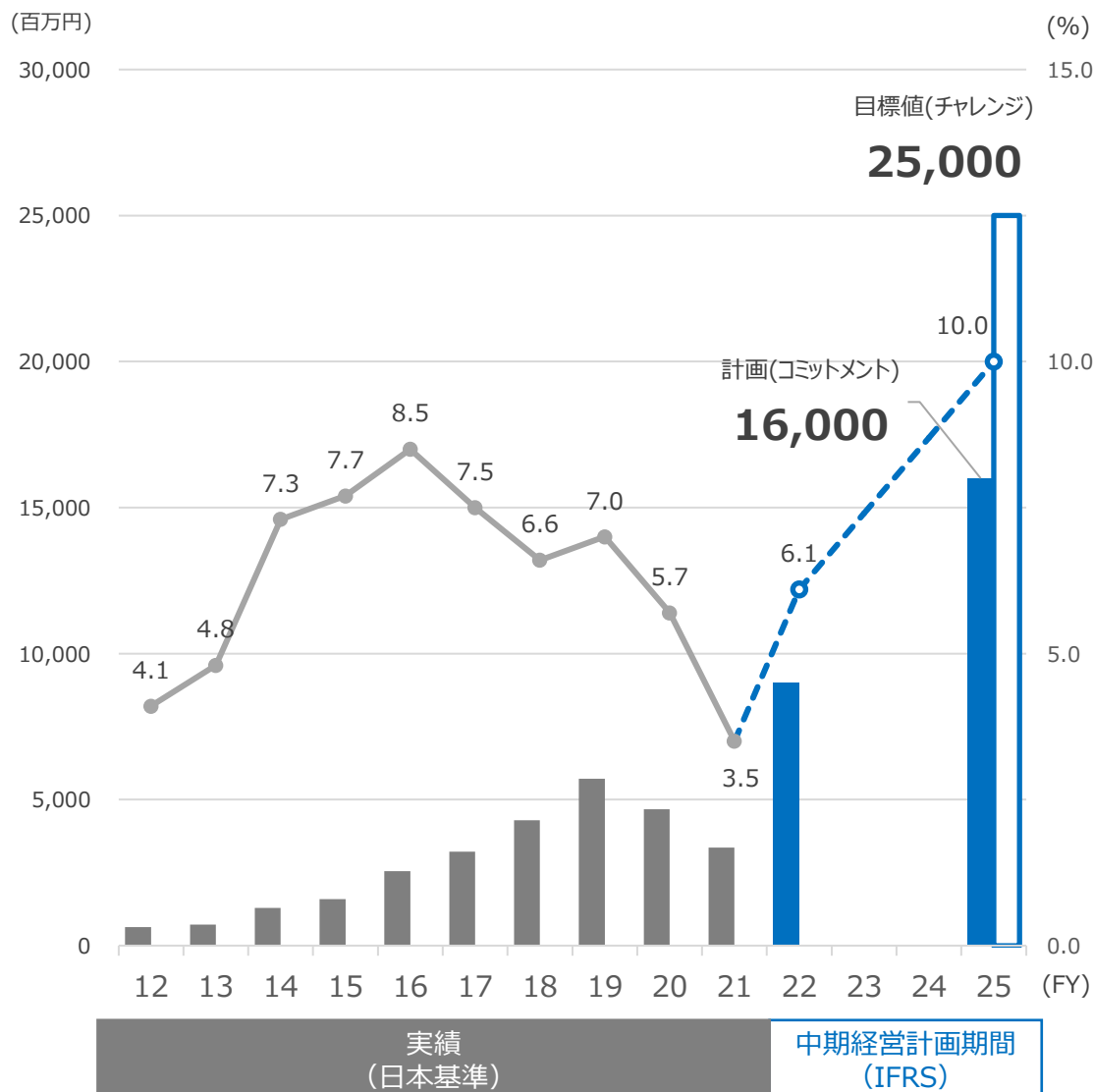
採用活動について…

- ・採用競争が比較的緩やかな未経験者層の採用をメインに実施
- ・採用数を増やしたとしても稼働率を下げないことを基本方針とする

② 未経験者の育成

当社独自の社内研修・OJTによって育成

- ・初回配属の早期化
- ・グループ内システム開発会社との協力
- ・高度研修によるミッドエンジニアの育成



FY21実績背景

- ① 新型コロナウイルス感染症：
在籍数と稼働率が減少
⇒増加より維持を優先
- ② M&Aによるのれんの発生



営業利益の成長施策

- ① 原価率の改善
稼働率の改善 + 退職率の低下
- ② 販管費比率の改善
 - ・バックオフィスの効率化
 - ・オフィス統合等を含む
統合シナジーの発揮

単位：百万円

	IFRS		
	FY22/6 (予想)	FY25/6 (計画)	FY25/6 (目標)
売上高	148,000	200,000	250,000
営業利益	9,000	16,000	25,000
営業利益率	6.1%	8.0%	10.0%
エンジニア在籍人数	16,450名	22,650名	

中期経営計画「BY25」のポイント

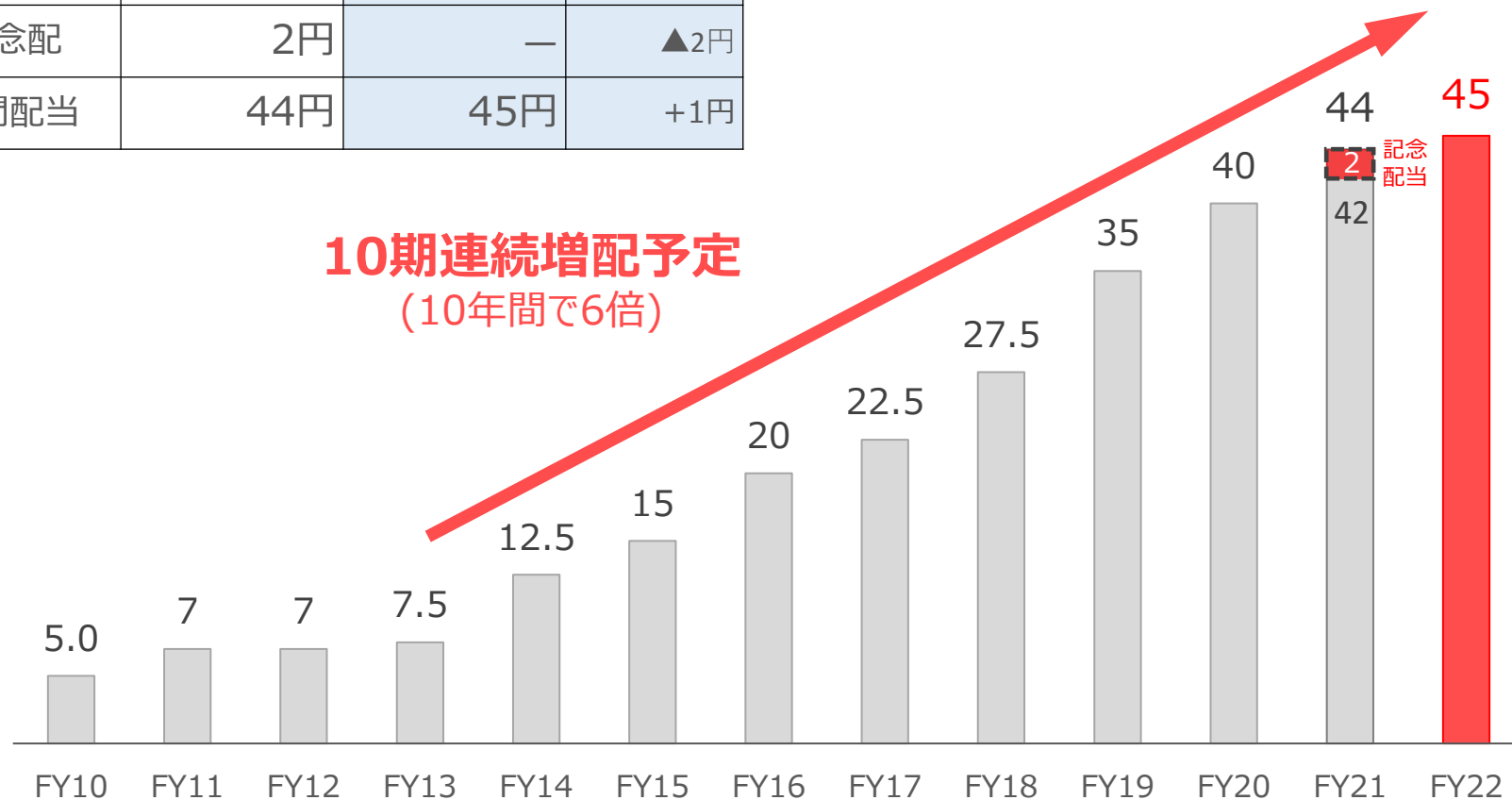
- 2023年6月期期初よりIFRSを適用
- 「計画」：オーガニック成長で達成予定（コミットメント）
「目標」：M&Aや統合シナジーの発揮を含む（チャレンジ）
- 目標は「営業利益率10%」達成を最重要視して取り組む

■ 長期的な企業価値向上に向け、持続的成長を支える最適な資本・財務政策を設定

- M&A：投資資金は **負債を優先**
- 配当：**毎年増配**
- 自己株式取得：中計期間中に**150～200億円**
(うち40億円は既に実施済み)

■ 毎期増配の予定

予想	FY21実績	FY22予想	増減
中間配当	17円	17円	+0円
期末配当	25円	28円	+3円
記念配	2円	—	▲2円
年間配当	44円	45円	+1円



自社株式取得状況

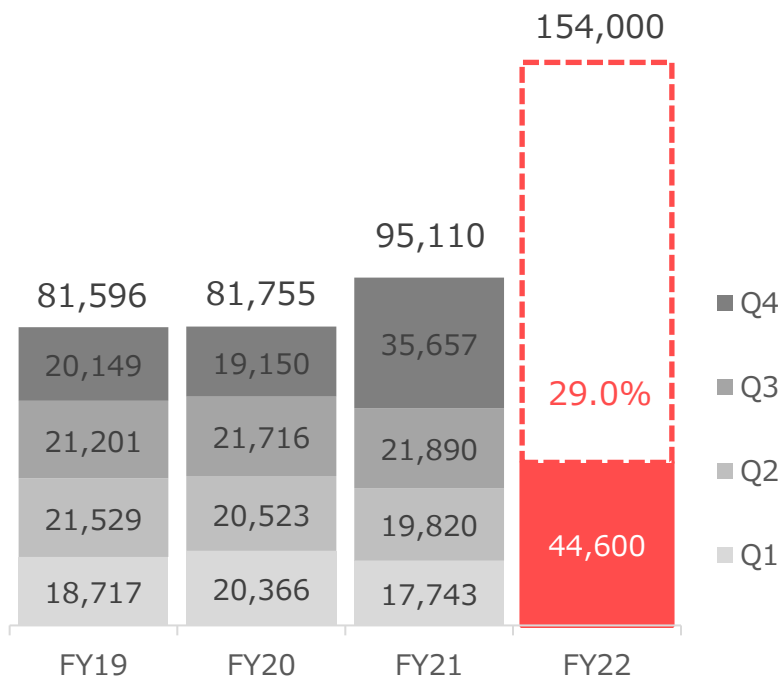
- FY22の自社株式取得金額は40億円（2022年1月完了）
- 4年間で最大200億円。M&Aの有無によって毎期の自社株式取得金額を調整



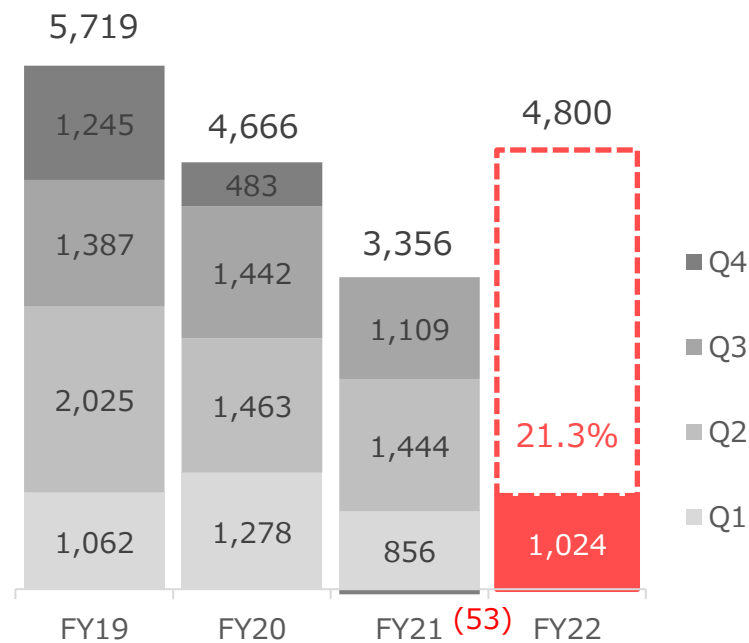
今期業績予想と進捗（日本基準）

- 売上高：今期Q1は既に前期Q2累計額を超える
- 営業利益：季節性要因により、每期Q2～Q3がピーク
- 今後の見通し：
 - ・ Q1費用計上したPPA等一時的特殊要因の解消 ⇒ Q2以降約5億円底上げ
 - ・ Q1新型コロナウイルス感染縮小による雇用調整助成金の剥落 ⇒ 約2億円減少見込み

(百万円) 売上高の推移と進捗



(百万円) 営業利益の推移と進捗

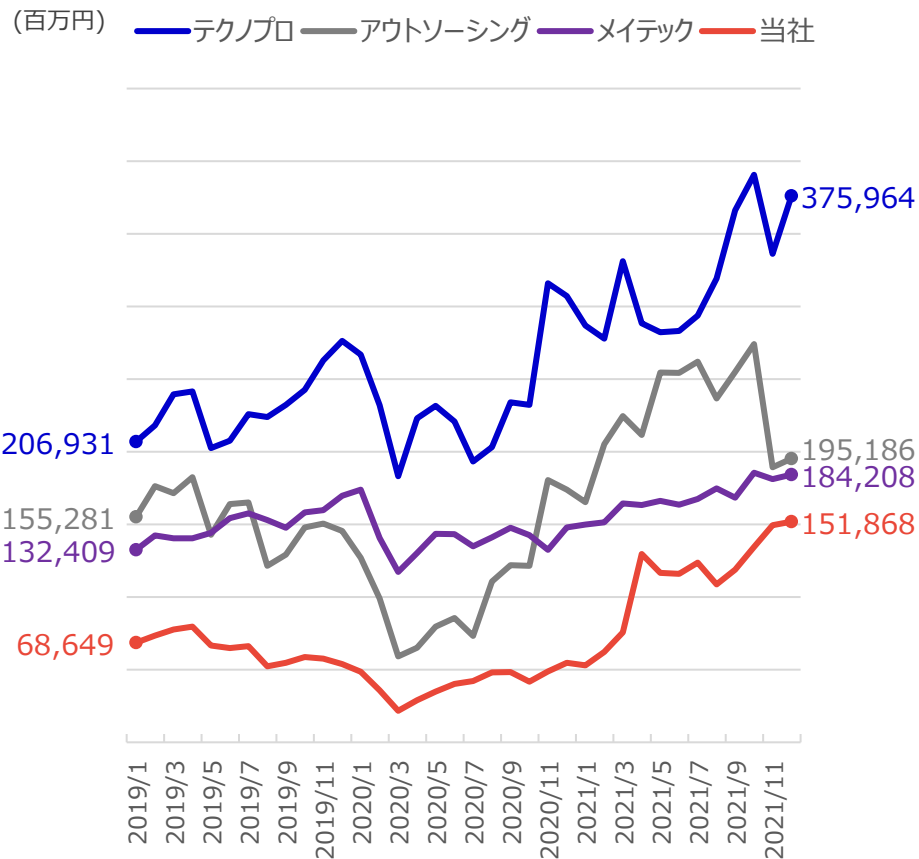


時価総額・四半期売上高推移比較

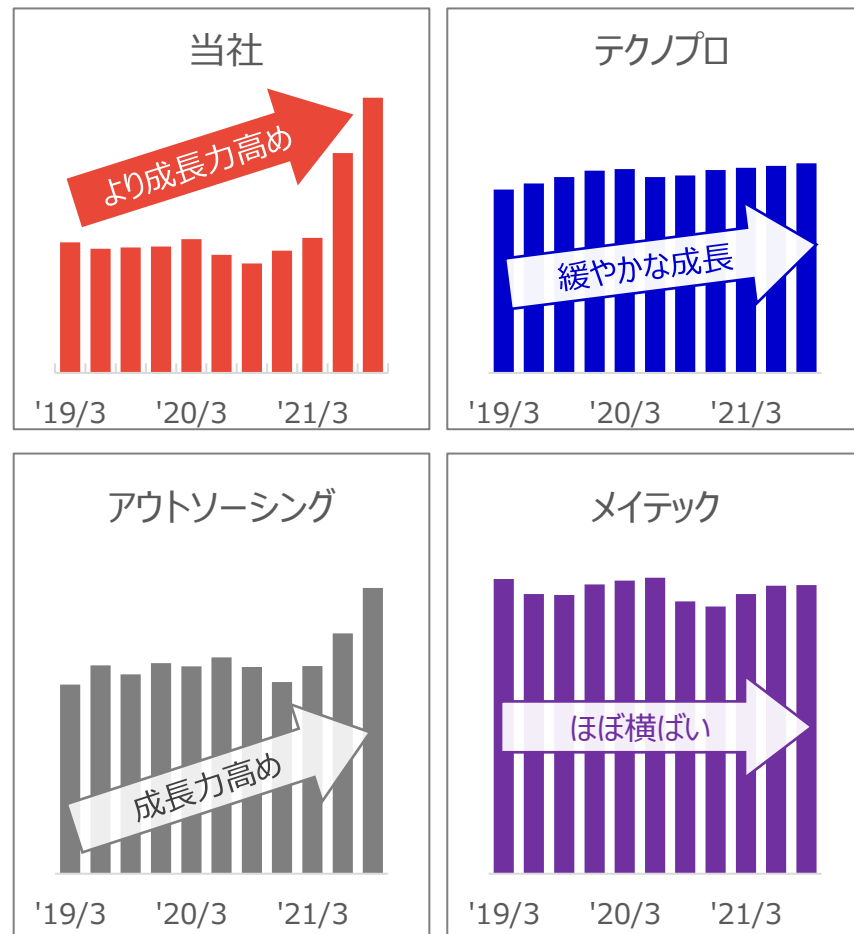
■ 当社時価総額は成長力に対して市場評価低い

時価総額推移

(2019年1月末～2021年12月末、月次)



四半期売上高の推移



私達が皆さまのご質問等へお応えします。



IR部 喜舎場 慎司

精密機器業界、ゲーム業界でのIRに従事
2018年7月当社入社



IR部 森田 純佳

新卒で(株)夢真に入社
建設エンジニア（CADオペレーター）として
建設現場を経験後IRへ異動

免責事項

本資料は、当社の事業説明の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された推測や予測等は、本資料作成時点における当社の判断であり、情報の正確性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更される場合があります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知ください。

補足資料

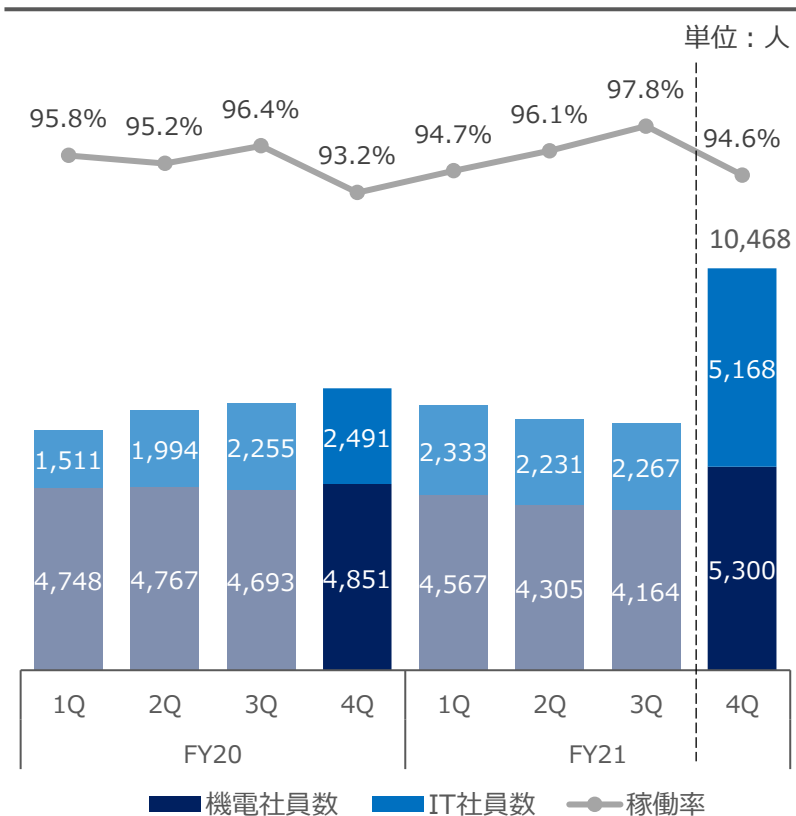
機電・ITセグメント

技術社員数・稼働率 / 採用数・退職数

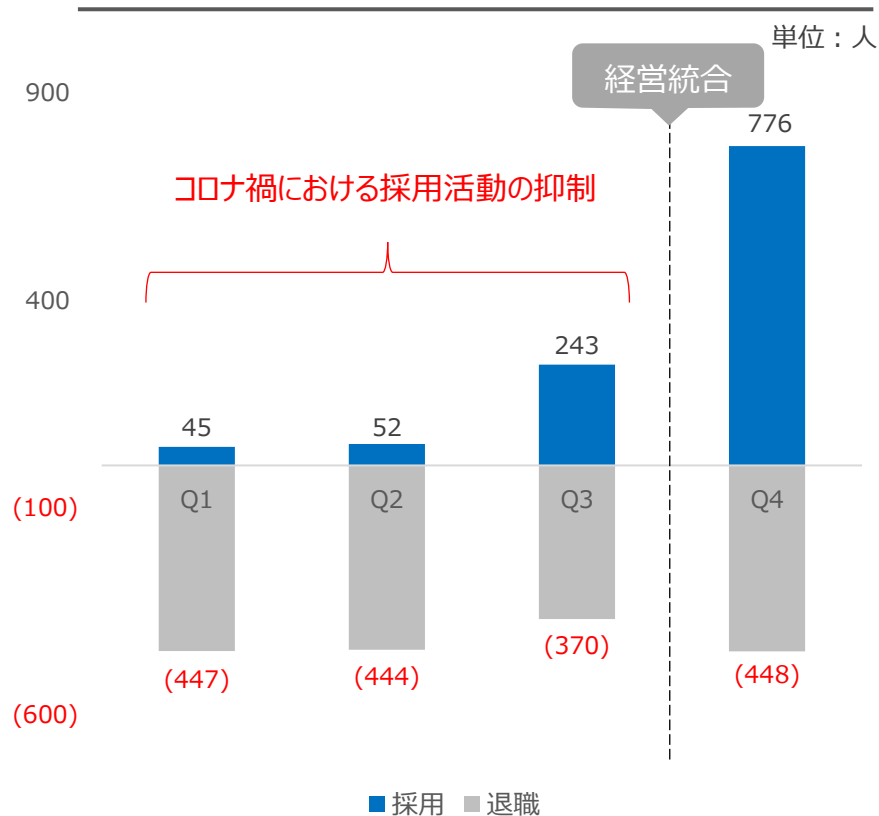
- 社員数：経営統合により夢真HDの機電エンジニア1,136名、ITエンジニア2,819名増加
- 稼働率：4Q末時点 旧ビーネックグループ97.5% 旧夢真HD89.6%

(今後はIntegrationを進めるので稼働率は一元表示)

技術社員数・稼働率



採用数・退職数

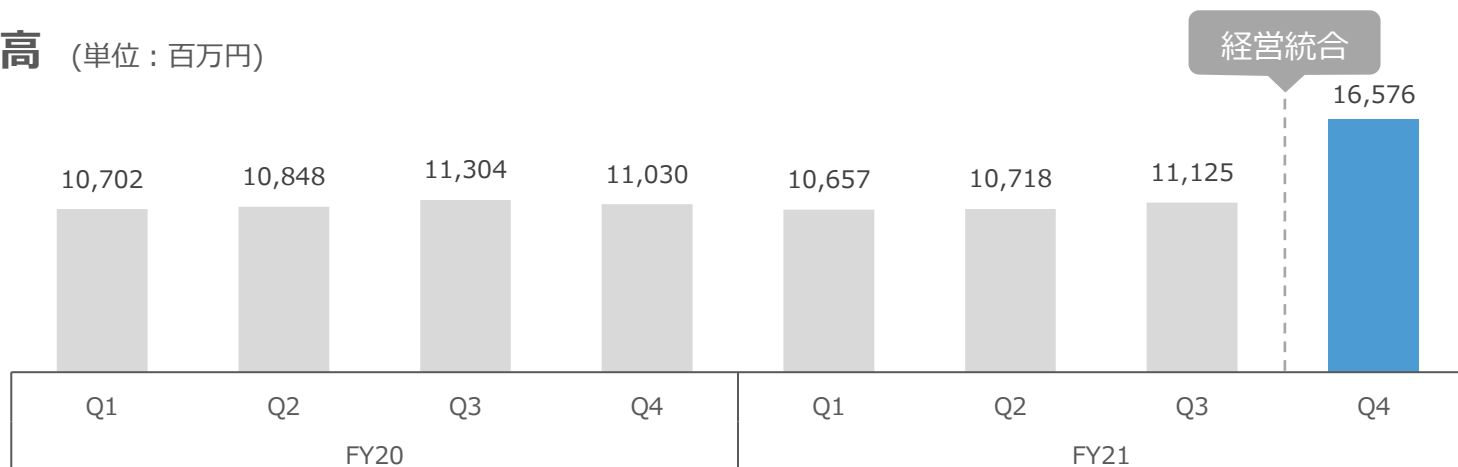


※ 稼働率=(稼働社員数+BP)÷(社員数+BP-休職者数)

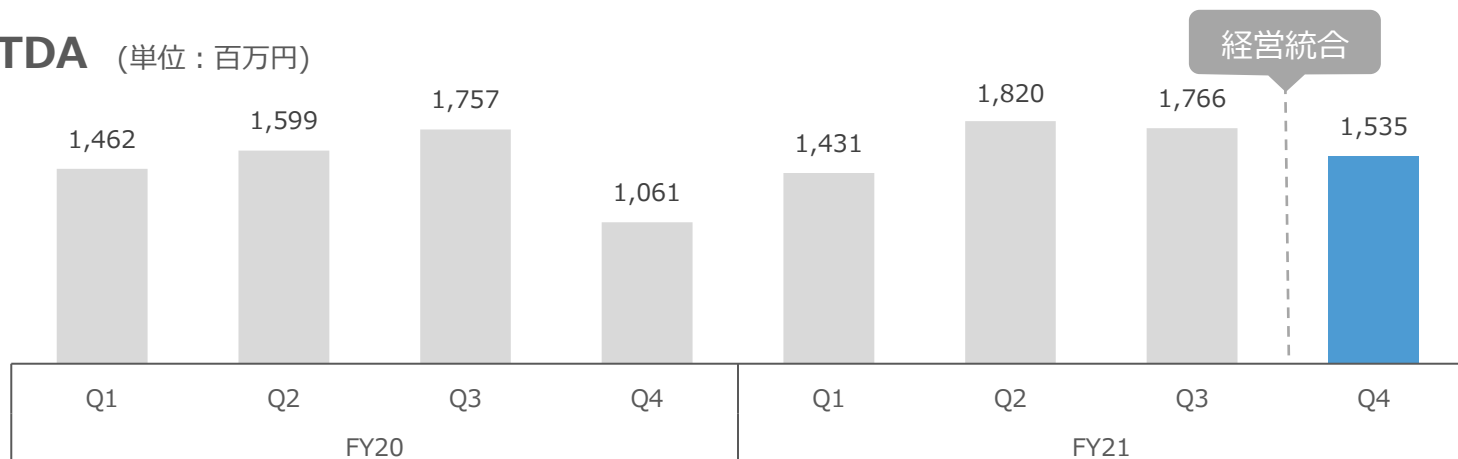
四半期業績推移

- 売上高：4/1夢真HDと経営統合し、3ヵ月分の業績を連結（売上高約60億円）
- EBITDA：稼働日数が少なかったことや新卒者研修にともなう費用先行による減益

売上高（単位：百万円）



EBITDA（単位：百万円）



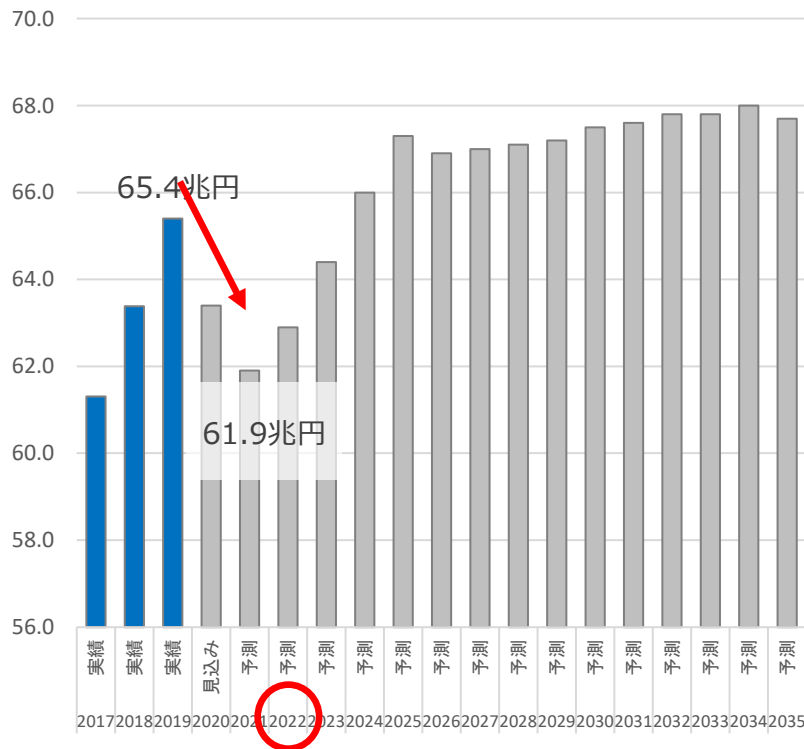
※ EBITDA = 営業利益 + 雇調金等 + のれん償却額 + 減価償却費 + 買収一時費用

※ 雇調金等 = 雇用調整助成金 + 休業補償金

建設セグメント

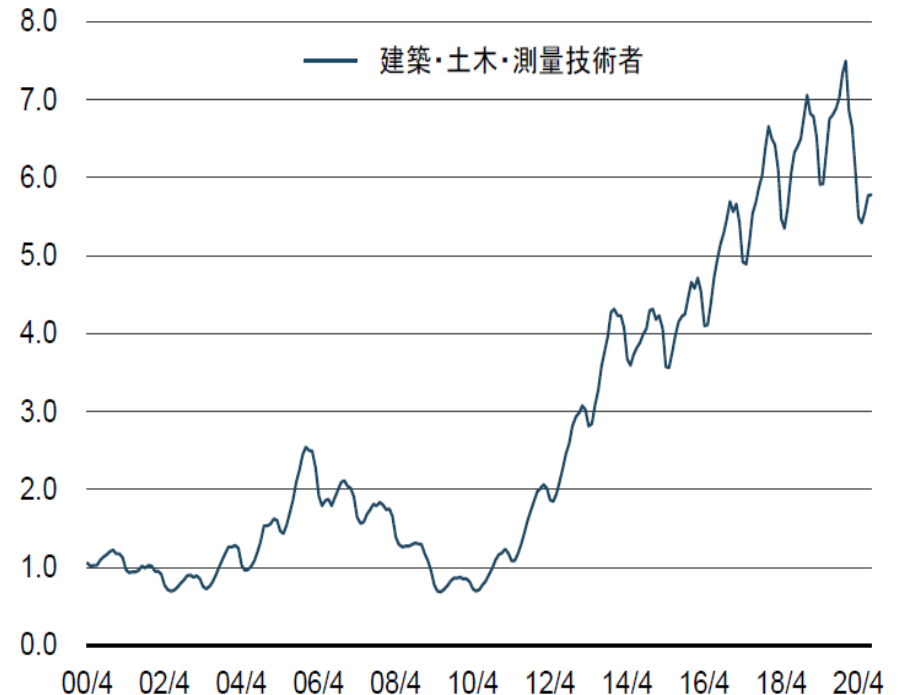
- 建設投資の見通しは2021年以降回復し、2025年以降は安定推移と予想
- 建設投資の **下落局面** にあっても有効求人倍率は2020年においても **高水準**

建設投資の将来見通し



出所：建設経済研究所

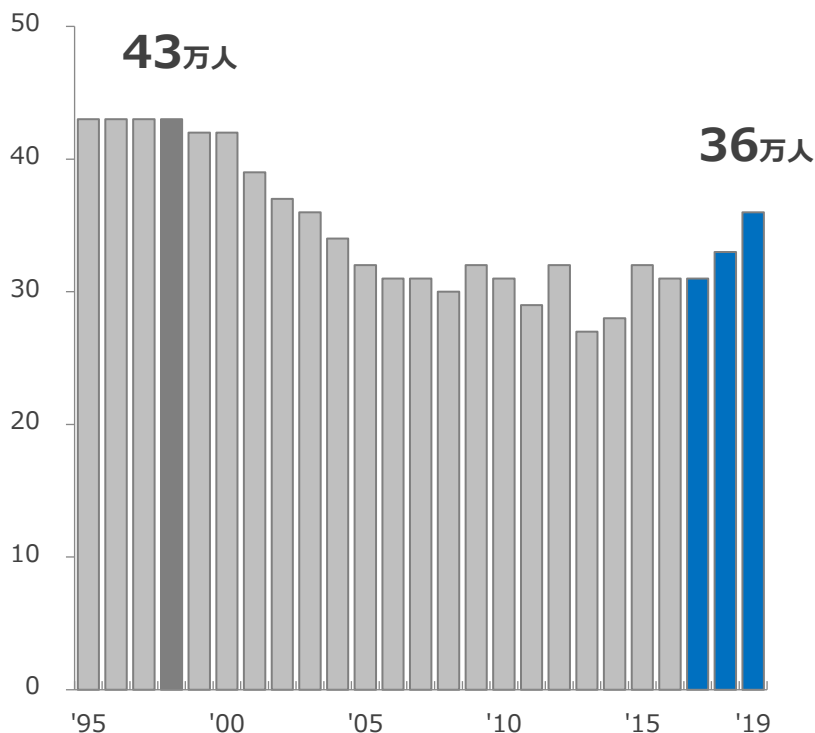
有効求人倍率



出所：UBS

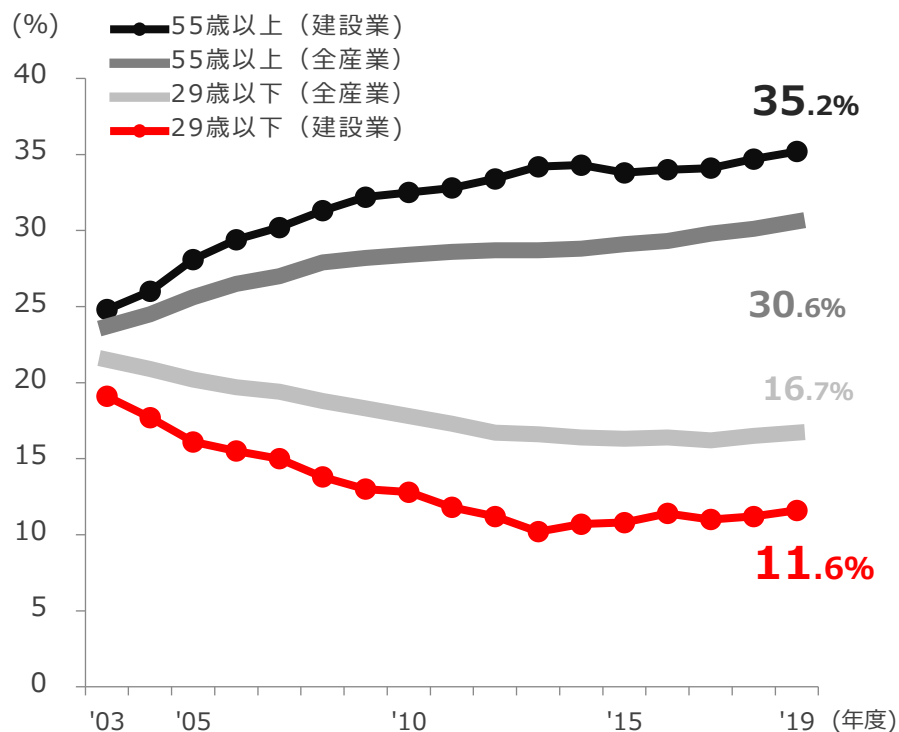
- 仮に工事量が横這い推移でも 就業者数の減少スピードが上回る状態
- 少子高齢化社会において建設業は 構造的問題を抱え若年層不足が懸念

建設業技術者就業者数



出典：経済産業省「労働力調査」

年齢別就業割合

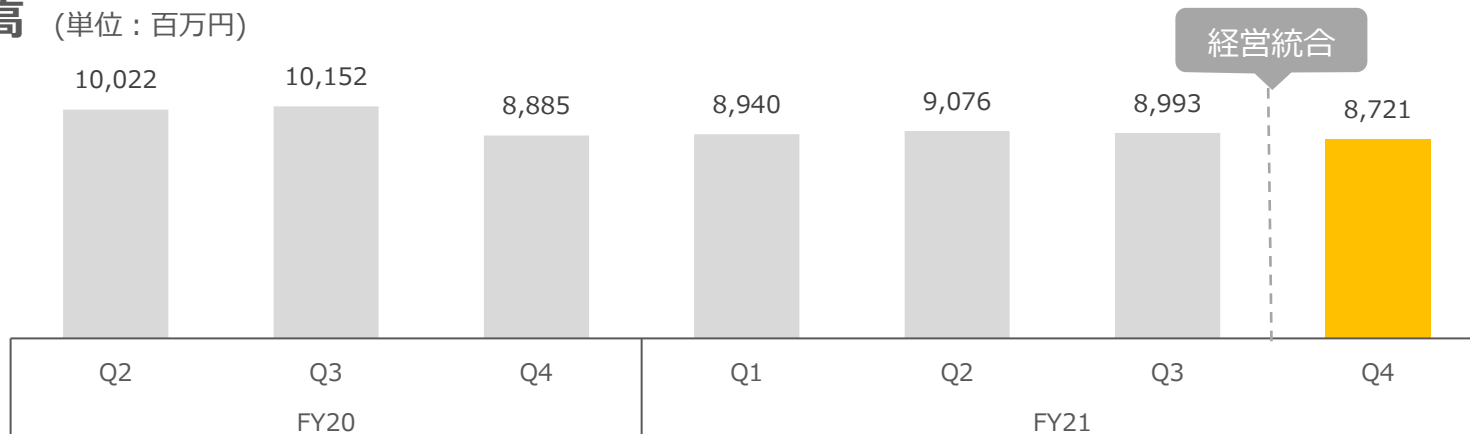


出典：経済産業省「労働力調査」

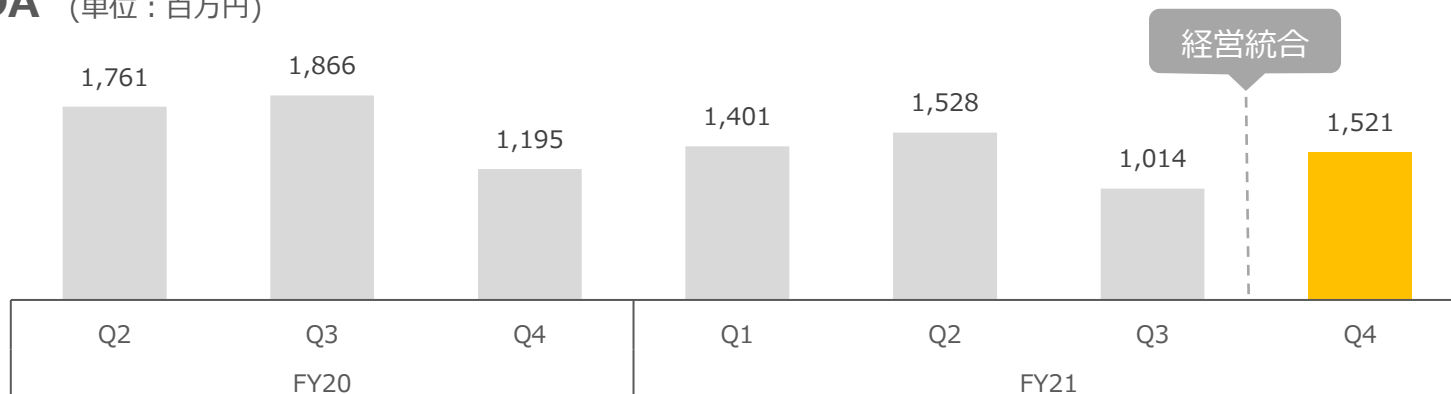
■ 売上高：4/1夢真HDと経営統合し、3ヵ月分の業績を連結（過去分も表示）

■ EBITDA：雇調金収入の計上によりQoQで増益、4月以降市況は回復傾向

売上高（単位：百万円）



EBITDA（単位：百万円）



※ EBITDA = 営業利益 + 雇調金等 + のれん償却額 + 減価償却費 + 買収一時費用

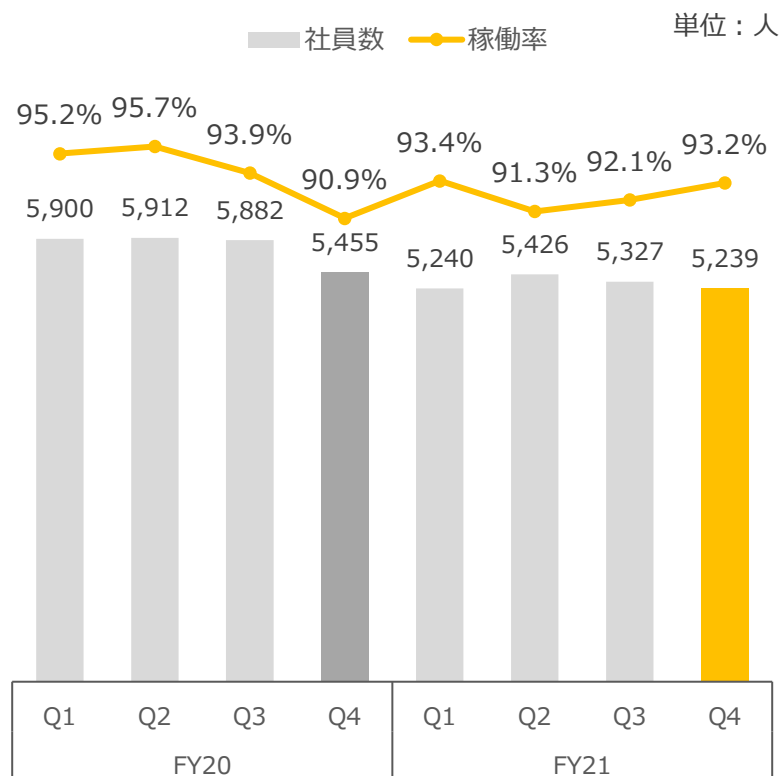
※ 雇調金等 = 雇用調整助成金 + 休業補償金

※ FY21Q3以前数値は、経営統合前の夢真HD数値を参考として記載

社員数/採用・退職数

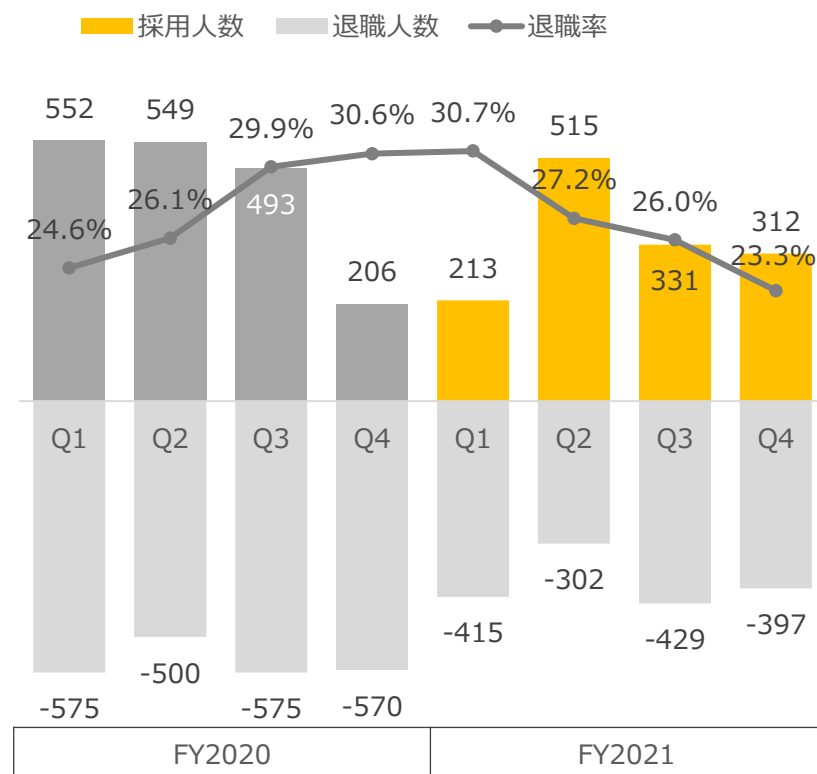
- コロナ禍においても採用活動を継続し、社員のフォローアップ体制を改善した結果退職率減少
- オリンピック建設需要の一巡、コロナ禍もあり採用数抑制・社員数は減少。FY22の建設市況は回復見込み

技術社員数



稼働率：稼働人数 ÷ (在籍人数 - 休職人数)

採用数・退職数



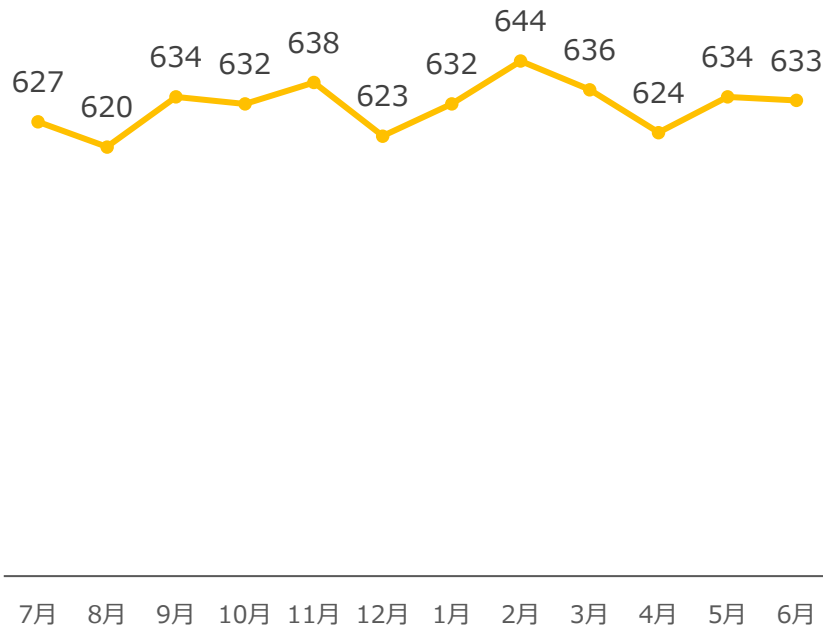
退職率：1年間退職数 ÷ (期末在籍人数 + 1年間採用数)
※FY2020数値は参考値

月額請求額／年次別割合

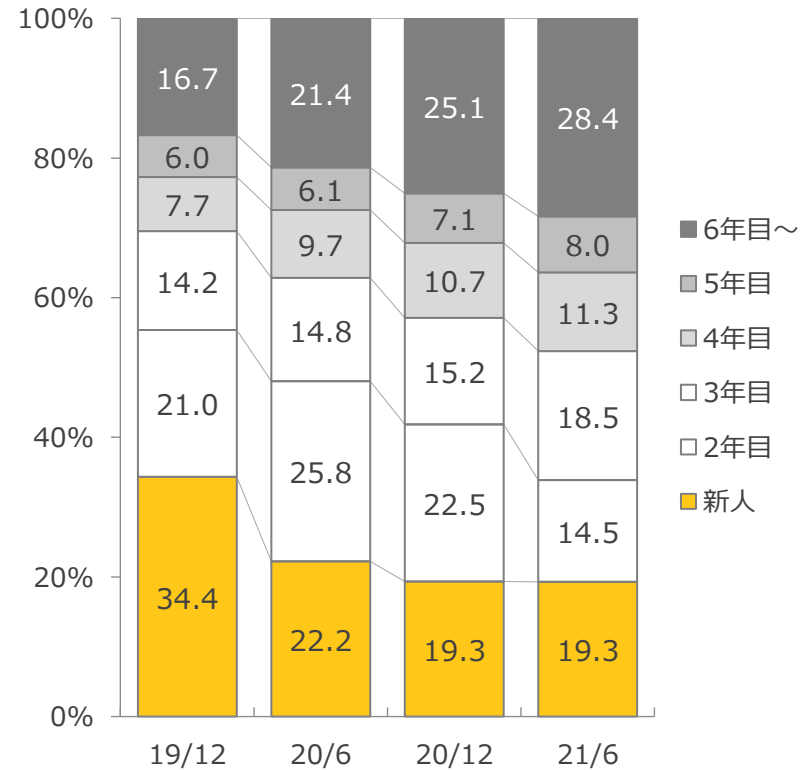
- 年間平均月額請求額631千円（残業が他の派遣より多い）
- 年次別在籍割合は戦略的にポートフォリオの改善を指向、経験者採用を拡大中

月額請求額

単位：千円/月/人



年次別割合



※経験者は6年目～として計算